

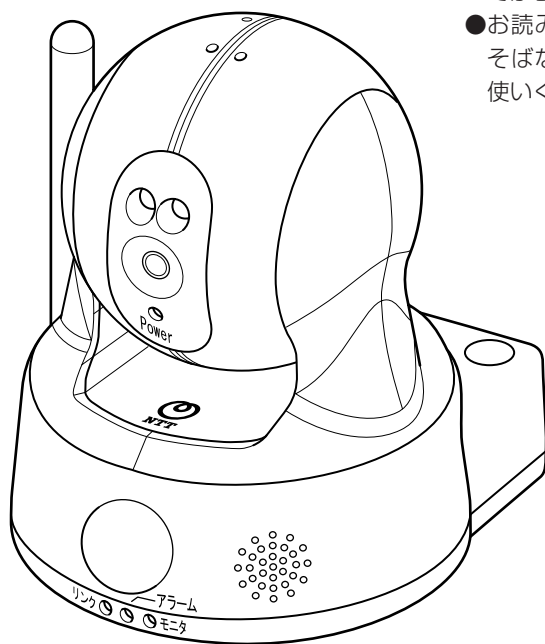


ネットワークカメラ

HC-1000 取扱説明書

このたびは、ネットワークカメラ HC-1000をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みの上、内容を理解してからお使いください。
- お読みになったあとも、本商品のそばなどいつも手もとに置いてお使いください。










安全にお使いいただくために必ずお読みください

この取扱説明書では、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

本書を紛失または損傷したときは、本書最終ページのお問い合わせ先窓口にご連絡願います。

本書中のマーク説明

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかつたり、機能停止を招く内容を示しています。
 お知らせ	この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。
 ワンポイント	この表示は、本商品を取り扱ううえで知っておくと便利な内容を示しています。
	記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。
	記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中や近傍に具体的な指示内容が描かれています。

ご使用にあたってのお願い

本商品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。本商品は家庭環境で使用することを目的としていますが、本商品がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

- ご使用の際は取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
- 本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。
This equipment is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因によって、通信などの機会を逸脱したために生じた損害や、万一、本商品に登録された情報内容が消失してしまうこと等の純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本商品に登録された情報内容は、別にメモをとるなどして保管くださるようお願いいたします。
- 他社製品の記載がある場合、これは参考を目的としたものであり、記載商品の使用を強制するものではありません。
- 内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、当社のお問い合わせ先窓口へお申し付けください。
- ボタン操作早見表をご使用の際は、必ず取扱説明書をよくお読みになり、ご理解いただいたうえでお使いください。
- 取扱説明書、ハードウェア、ソフトウェアおよび外観の内容について将来予告なしに変更することがあります。
- 記載している画面はイメージを説明したものです。実際の画面と相違している場合がありますので詳細は本商品にてご確認ください。また、機能向上のため画面は予告なしに変更される場合があります。
- ゴムとの接触面が、まれに変色するおそれがありますのでご注意ください。
- 一部、光の具合によってはキズに見える部分があります。製造過程で生じることがあるものですが、構造上および機能上は問題ありません。安心してご使用ください。
- 本商品は、侵入による犯罪を未然に防止したり、被害を小さくするために有効ですが、侵入による犯罪を完全に防ぐことができません。
- 本商品からテレビ電話端末や電話機、携帯電話への発信およびメール送信については、通信サービスの障害、端末の障害やお客さまの携帯電話の電波状況によって接続不可および遅延・不達が発生することがあります。
- 本商品が提供するソフトウェアは、使用するお客様のパソコンの機器構成、常駐ソフトの組み合わせなどによっては正常に動作しない場合があります。
- 本商品の設置やご利用については、被写体のプライバシー（本商品の内蔵マイクで集音される音声のプライバシー含む）、肖像権などを考慮のうえ、お客さまの責任において行ってください。

Windows® 2000は、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating systemの略です。
Windows® XPは、Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system
およびMicrosoft® Windows® XP Professional operating systemの略です。

Windows Vista® は、Microsoft® Windows Vista® operating systemの略です。

Internet Explorer は、Microsoft® Internet Explorerの略です。

Microsoft、Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

Adobe、Adobeロゴ、Readerは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。

「iモード」、「i-mode」ロゴ、「FOMA/フォーマ」は株式会社NTTドコモの商標または登録商標です。

Microsoft Corporationのガイドラインに従って画面写真を使用しています。

その他、各会社名、各製品名は各社の商標または登録商標です。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

⚠ 警告

 <p>電源プラグ を抜く</p>	<p>● 次のような場合には電源アダプタを電源コンセントから抜く 火災、感電、故障の原因となることがあります。当社のお問い合わせ先窓口 に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。</p> <ul style="list-style-type: none">● 異臭、異音、煙が発生した場合● 本商品を落としたり、筐体を破損した場合
 <p>水ぬれ禁止</p>	<p>● 水は禁物 火災、感電、故障の原因となることがあります。水や海水につけたり、ぬらさないでください。万一、水が入ったり、ぬらした場合は、電源アダプタを電源コンセントから抜いて、当社のお問い合わせ先窓口にご連絡ください。LANケーブルのコネクタ部分がぬれた場合は、乾いても使用しないでください。</p>
 <p>禁止</p>	<p>● 異物を入れたり、落としたりしない 火災、感電、故障の原因となることがあります。本商品の内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに電源アダプタを電源コンセントから抜いて、当社のお問い合わせ先窓口にご連絡ください。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。</p>
 <p>分解禁止</p>	<p>● 分解や改造をしない 火災、感電、故障の原因となることがあります。本商品の分解や改造はしないでください。</p> 
 <p>接触禁止</p>	<p>● 内部には触らない 筐体を外したり、内部に触ったりしないでください。感電の原因となることがあります。指定以外の内部の点検、調整、清掃、修理は当社のお問い合わせ先窓口にご連絡ください。</p>
 <p>禁止</p>	<p>● 次のようなものをそばに置かない こぼれたり、中に入った場合、火災、感電、故障の原因となることがあります。本商品のそばに花瓶、コップ、化粧品、薬品など液体の入った容器や植木鉢、または小さな金属類を置かないでください。</p> 

⚠ 警告



禁止

● 次のような場所には置かない

火災、感電、誤動作、故障の原因となることがあります。

- ふろ場や加湿器のそばなど、湿度の高いところ
- 調理台のそばなど油飛びや湯気があたるような場所
- ちりやほこりの多い場所
- 鉄粉、腐食性ガス、有毒ガスが発生する場所
- 化学反応を起こすような場所（実験室など）
- クーラーや暖房機のそばなど、急激な温度変化のある場所（結露するような場所）



禁止

● 熱に注意

火災、感電、故障の原因となります。熱器具に近づけたり、直射日光のあたるところや燃えやすいものの近くに置かないでください。また通風孔をふさぐような使い方をしないでください。以下のような使い方をすると熱がこもり、火災、感電、故障の原因となります。

- じゅうたんや布団の上に置く。
- テーブルクロスなどを掛ける。
- 本棚、タンスの中、押入の中など風通しの悪い場所に置く。
- 紙、本などを載せたり立て掛けたりする。



禁止

● 誤った電源の使い方をしない

火災、感電の原因となることがあります。

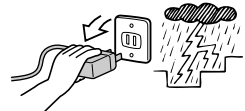
- AC 100Vの商用電源以外では、絶対に使用しないでください。
- 差込口が2つ以上ある壁の電源コンセントに他の電気製品の電源アダプタを差し込む場合は、合計の電流値が電源コンセントの最大値を超えないように注意してください。



電源プラグを抜く







● 雷のときは使用を控える

火災、感電、故障の原因となることがあります。電源アダプタを電源コンセントから抜いてください。



安全にお使いいただくために必ずお読みください

⚠ 警告

 禁止	<ul style="list-style-type: none">● 電源アダプタやコードを傷つけない 火災、感電、故障の原因となることがあります。電源アダプタコードが傷んだ場合はすぐに電源アダプタを電源コンセントから抜いて、当社のお問い合わせ先窓口に修理をご依頼ください。<ul style="list-style-type: none">● 電源アダプタコードに傷をつけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また重いものをのせたり、加熱したりしないでください。
 ぬれた手禁止	<ul style="list-style-type: none">● ぬれた手で操作しない 感電の原因となることがあります。ぬれた手で本商品进行操作したりケーブルの抜き差しをしないでください。
 禁止	<ul style="list-style-type: none">● 付属のもの以外の電源アダプタを使用しない 火災、感電、故障の原因となることがあります。また、付属の電源アダプタおよび電源アダプタコードを他の接続機器には使用しないでください。
 必ず守る	<ul style="list-style-type: none">● 電源は確実に差し込む 火災、感電、故障の原因となることがあります。<ul style="list-style-type: none">● 必ず本商品側のコネクタを接続してから電源コンセントに差し込んでください。● 電源アダプタは確実に差し込み、電源アダプタの刃に金属などが触れないようにしてください。
 必ず守る	<ul style="list-style-type: none">● ほこりは定期的に取り除く 火災、感電、故障の原因となります。電源アダプタはほこりが付着していないことを確認してから、電源コンセントに差し込んでください。また、半年に1回程度、電源アダプタと電源コンセントの間のほこりを、取り除いてください。ほこりを取り除くときは、安全のため必ず電源アダプタを電源コンセントから抜いて行ってください。
 禁止	<ul style="list-style-type: none">● 医療機器や高い安全性が要求される用途では使用しない 人が死亡または重傷を負う可能性があり、社会的に大きな混乱が発生するおそれがあります。

⚠ 警告



禁止

● 接続に注意

誤った接続をすると、火災、感電、故障の原因となります。

- LANポートに接続したLANケーブルを商用電源、電話回線などには接続しないでください。
- 電源アダプタをショートしないでください。



電源プラグ
を抜く

● こんなときには電源を抜く

火災、感電、故障の原因となることがあります。

- 移動させる場合は電源アダプタを電源コンセントから抜き、LANケーブルなどを差込口から抜いて、外部の接続線をすべて外したことを確認のうえ、行ってください。
- 電源アダプタを電源コンセントから抜くときは、必ず電源アダプタを持って抜いてください。
- 長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源アダプタを電源コンセントから抜いてください。



禁止

● 使用が禁止された場所では使わない




電波が影響を及ぼす場合があります、誤動作による事故の原因となります。

- 医療用電気機器の近くに設置したり、近づけないでください。
- 自動ドア、火災報知器等の自動制御機器の近くで使用しないでください。
- 心臓ペースメーカーの装着部位から30 cm以上離してください。

安全にお使いいただくために必ずお読みください







お使いになる前に（設置環境）

⚠ 注意

 <p>禁止</p>	<p>● 不適切な場所に設置しない</p> <p>バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。誤動作、故障の原因となることがあります。</p> <ul style="list-style-type: none">● ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。● 上に物を置かないでください。● 振動、衝撃の多い場所に置かないでください。 
 <p>禁止</p>	<p>● 不適切な置き方をしない</p> <ul style="list-style-type: none">● 横置き、重ね置きはしないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。また内部に熱がこもり誤動作、故障の原因となることがあります。● 本商品を壁や天井に取り付けるときは、本商品の重みにより落下しないようにしっかりと設置してください。落下して、けが・破損の原因となることがあります。

お使用のとき





⚠ 注意

 禁止	<ul style="list-style-type: none">● タコ足配線をしない テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用したタコ足配線をすると、火災、過熱、感電の原因となることがあります。	
 必ず守る	<ul style="list-style-type: none">● 確認のとれた機器を接続する お客様がご用意された機器を接続してお使いになる場合は、あらかじめ当社のお問い合わせ先窓口を確認してください。確認できない場合は、絶対に接続して使用しないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。	
 禁止	<ul style="list-style-type: none">● オプション品以外の延長コードは使わない 火災の原因となることがあります。また、オプション延長コードを他の接続機器には使用しないでください。	
 必ず守る	<ul style="list-style-type: none">● お手入れのときには<ul style="list-style-type: none">● 安全のため必ず電源アダプタを電源コンセントから抜いてください。火災、感電、故障の原因となることがあります。● 水または中性洗剤以外は絶対使用しないでください。火災、故障の原因となることがあります。	
 禁止	<ul style="list-style-type: none">● 本商品には乗らない 壊れてけがの原因になることがあります。特に小さなお子様がいるご家庭ではご注意ください。	
 禁止	<ul style="list-style-type: none">● オプション品の延長コードは2本以上接続しない 本商品が正常に動作しない場合があります。また、火災の原因となることがあります。	
 禁止	<ul style="list-style-type: none">● 本商品を設置した下に物を置かない 本商品を壁や天井に取り付けた場合、その下に物を置かないでください。	

安全にお使いいただくために必ずお読みください

取り扱いについて

STOP お願い

 <p>禁止</p>	<ul style="list-style-type: none">● ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかない 変色、変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤を付けた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。本商品やLANポートに液体が入らないよう注意してください。 
 <p>禁止</p>	<ul style="list-style-type: none">● 乱暴に取り扱わない 誤動作や故障の原因となることがあります。落としたり、重い物を乗せたり、強い衝撃を与えないでください。
 <p>必ず守る</p>	<ul style="list-style-type: none">● 結露に注意 故障の原因となることがあります。周囲温度の急激な変化によって内部が結露した場合、周囲の温度になじむまで1時間程度放置してから電源を入れてください。

置き場所について

STOP お願い



必ず守る

● **強い磁界や電磁波の発生源から離す**
(電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、ワープロ、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など)

- 誤動作、故障の原因となることがあります。離れた場所に設置してください。
- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音等が大きくなったり、通信ができなくなることがあります(特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります)。
- テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 放送局や無線局などが近く、雑音等が大きいときは、設置場所を移動してみてください。



禁止

● **特に温度が下がるところには置かない**

正常に動作しないことがあります。製氷倉庫などに置かないでください。



禁止

● **硫化水素が発生する場所(温泉地)などには置かない**

本商品の寿命が短くなることがあります。



禁止




● **表面が熱に弱い場所には置かない**

変色、変形する場合があります。高級家具の上などご注意ください。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

お使いのとき

 **STOP** お願い

 必ず守る	<ul style="list-style-type: none">● 電源を再度入れる場合はしばらくたってから 故障の原因となります。電源を切った状態から5秒以上たったあとに行ってください。
 禁止	<ul style="list-style-type: none">● 使用中は電源を切らない 設定変更中やバージョンアップ中の場合、回復不能な故障の原因になることがあります。
 必ず守る	<ul style="list-style-type: none">● データの保管 故障や回線品質の低下によって、データ消失が発生するおそれがあります。本商品を使用中にデータなどが消失した場合でも、データの保証は致しかねます。本商品に登録された情報内容は、別にメモをとるなどして保管くださるようお願いいたします。

■本商品を廃棄（または譲渡、返却）される場合の留意事項

- 本商品は、お客様固有のデータを登録または保持可能な商品です。データの流出による不測の損害などを回避するために、本商品を廃棄、譲渡、返却される際には、本商品の設定をお買い求めのときの状態に戻し、本商品内に登録または保持されたデータを消去していただきますようお願いいたします。お買い求めのときの状態に戻す方法は、「本商品をお買い求めのときの状態に戻すには（初期化）」（P4-5）をご覧ください。
- 本商品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従って処理してください。詳しくは、最寄りの自治体にお問い合わせください。

ご利用前の注意事項

電波に関するご注意

■無線LANの電波法についてのご注意

本商品に使用している無線装置は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線設備として、特定無線設備の認証を受けています。したがって、本商品の使用に際しては、無線局の免許は必要ありません。

- 本商品を使用できるのは、日本国内に限られています。本商品は、日本国内での使用を目的に設計・製造しています。したがって、日本国外で使用された場合、本商品およびその他の機器を壊すおそれがあります。また、その国の法令に抵触する場合がありますので、使用できません。
- 本商品は、高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器や心臓ペースメーカなどの近くに設置したり、近くで使用したりしないでください。電子機器や心臓ペースメーカなどが誤動作するなどの原因となることがあります。
- 医療用電子機器の近くや病院内など、使用を制限された場所では使用しないでください。
- 電子レンジの近くで、本商品を使用しないでください。電子レンジによって本商品の無線通信への電磁妨害が発生します。
- 本商品の無線装置は、電波法に基づく認証を受けていますので、本商品の分解や改造をしないでください。

■無線LANの電波干渉についてのご注意

- 本商品で使用する2.4 GHz帯の周波数は、医療機器、電子レンジなどの産業・科学機器のほか工場の生産ライン等で使用される移動体識別装置用の構内無線局および特定小電力無線局と重複しているため、電波の干渉による障害が発生する可能性があります。本商品の使用を開始する前に必ず本商品の干渉距離内で移動体識別装置の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認のうえ使用を開始してください。

- 本商品を2.4 GHz帯で使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。

万一、本商品から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止した上、お買い上げ販売店、または当社のお問い合わせ窓口へご連絡いただき、混信回避のための対処等（たとえば、パーティションの設置など）についてご相談してください。

その他、本商品から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、お買い求めの販売店、または当社のお問い合わせ窓口へご連絡ください。

ご利用前の注意事項

- 本商品はIEEE 802.11aに準拠（W52／W53）しています。5 GHz帯で使用可能な周波数はCh36（5,180 MHz）、Ch40（5,200 MHz）、Ch44（5,220 MHz）、Ch48（5,240 MHz）、Ch52（5,260 MHz）、Ch56（5,280 MHz）、Ch60（5,300 MHz）、Ch64（5,320 MHz）です。

本商品を5 GHz帯で使用する場合、屋外で使用しないでください。法令により5 GHz無線機器を屋外で使用することは禁止されているため、屋外で使用する場合は、あらかじめ5 GHz帯の電波を無効にしてください。

無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用して本商品と無線LANアクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁など）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

● 通信内容を見られる

悪意ある第三者が電波を故意に傍受し、IDやパスワード等の通信内容を盗み見られる可能性があります。

● 不正に侵入される

悪意ある第三者が無断で個人や会社内のネットワークへアクセスした場合、次のような危険にさらされる可能性があります。

- ・ 個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
- ・ 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流したり不正に電話を利用する（なりすまし）
- ・ 傍受した通信内容を書き替えて発信する（改ざん）
- ・ コンピュータウイルスなどを流し、データやシステムを破壊する（破壊）

本来、無線LAN製品は、これらの問題に対応するためセキュリティの仕組みを持っているので、無線LAN製品のセキュリティに関する設定を行ってから製品を使用することで、その問題が発生する可能性は低くなります。

セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解したうえで、お客様ご自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、本商品を使用することをお勧めします。

マニュアルの構成／本書の見かた

本商品のマニュアル構成とマニュアルの見かたについて説明します。

マニュアルの構成について



『セットアップガイド』

本商品を利用できるようにするための手順を説明しています。



『取扱説明書』（本書）

HC-1000の基本的な機能と使いかたについて説明しています。



『詳細取扱説明書』（CD-ROM）

本書には記載されていないHC-1000の詳細な機能について解説しています。



『ボタン操作早見表』

HC-1000とのテレビ電話中にできるボタン操作をまとめた、持ち運びに便利なカードです。

本書の見かた

本書は下記のような内容で構成されています。

1 お使いになる前に

最初に必ずこの章を確認してください。

2 ネットワークカメラを使う

本商品の使用方法を説明しています。

3 Web設定

Web設定画面の表示方法を説明しています。

4 付 録

本商品がうまく動かない、操作しても違う結果になるなど、お困りのときや、補足情報が必要なときには本章をお読みください。

詳細取扱説明書を見るには

本商品のより詳細な機能については、「HC-1000専用CD-ROM」に収録されている「詳細取扱説明書」をご覧ください。

■CD-ROMの取扱上・保管上の注意

1. ディスクは両面共、指紋、汚れ、キズ等を付けないように取り扱ってください。
2. ディスクが汚れたときは、メガネ拭きのような柔らかい布で内周から外周に向かって放射状に軽くふき取ってください。レコード用クリーナーや溶剤等は使用しないでください。
3. ディスクは両面共、鉛筆、ボールペン、油性ペン等で文字や絵を書いたり、シールなどを貼付しないでください。
4. ひび割れや変形、また接着剤等で補修したディスクは危険ですから絶対に使用しないでください。
5. 直射日光のあたる場所や、高温・多湿の場所には放置しないでください。
6. ディスクは使用后、元のケースに入れて保管してください。

1 「HC-1000専用CD-ROM」をCD-ROMドライブにセットする
メニュー画面が表示されます。

2 「詳細取扱説明書を読む」をクリックする



お知らせ

- Adobe Readerをインストールされていない方や、詳細取扱説明書の内容が正常に表示できない方はメニュー画面の「Adobe Readerのインストール」をクリックして、Adobe Reader 8をインストールしてください。
- 設定や環境により、自動的に起動できない場合があります。その場合には、「マイコンピュータ」をダブルクリックしてマイコンピュータの内容を表示します。
その中から、「HC-1000専用CD-ROM」のアイコンをダブルクリックします。それでも起動しない場合は、HC1000Config.exeのアイコンを探してダブルクリックすると、起動します。

マニュアルの構成／本書の見かた

詳細取扱説明書 概要

詳細取扱説明書に記載されている項目は以下のとおりです。

1 Web設定

本商品のWeb設定について詳細な説明をしています。

Web設定には、システム情報、電話設定、モニタ設定、動体検知、ネットワーク設定、保守、ログ、ログアウトのメニューがあります。

この章では、画面単位で用途や操作方法について説明します。

2 付 録

設定一覧表、設定記入シートを記載していますので、ご活用ください。

目次

安全にお使いいただくために必ずお読みください	2
ご利用前の注意事項	13
マニュアル構成／本書の見かた	16

1 お使いになる前に

本商品のできること	1-2
カメラの映像をモニタするには（NTT東日本エリアでご利用の場合）	1-4
IPテレビ電話サービスのご契約について	1-4
カメラとテレビ電話できるサービスの組み合わせ	1-6
インターネットからWebアクセスでモニタしたい方は	1-7
必要なものを準備します（NTT東日本エリアでご利用の場合）	1-8
IPテレビ電話サービスのご確認・ご契約はお済みですか	1-8
設定に必要な情報は準備されていますか	1-9
接続に必要な機器はそろっていますか	1-9
カメラの映像をモニタするには（NTT西日本エリアでご利用の場合）	1-10
IPテレビ電話サービスのご契約について	1-10
カメラとテレビ電話できるサービスの組み合わせ	1-12
インターネットからWebアクセスでモニタしたい方は	1-13
必要なものを準備します（NTT西日本エリアでご利用の場合）	1-14
IPテレビ電話サービスのご確認・ご契約はお済みですか	1-14
設定に必要な情報は準備されていますか	1-16
接続に必要な機器はそろっていますか	1-17
セットを確認してください	1-18
各部の名前	1-20
HC-1000専用CD-ROMについて	1-23
HC-1000専用CD-ROMの構成	1-23
HC-1000専用CD-ROMの機能	1-24
本商品の設定方法	1-27

2 ネットワークカメラを使う

カメラ機能をオン／オフするには	2-2
カメラ機能をオンにする	2-2
カメラ機能をオフにする	2-2

目次

テレビ電話でカメラ映像をモニタするには	2-4
テレビ電話でカメラ映像を見る	2-4
一般の電話（音声のみ）からカメラに電話をかけるには	2-5
電話機から本商品に電話をかける	2-5
電話でモニタ中にできる操作	2-6
画面をズームイン／ズームアウトする	2-7
レンズの向きを変える	2-7
レンズを上下左右の端まで移動する	2-7
レンズを上下左右に連続移動する	2-7
レンズを正面に向ける	2-7
プリセット位置へ移動する	2-8
スピーカの音量を調節する	2-8
マイクの感度を調節する	2-8
照明のオン／オフを切り替える	2-8
カメラ機能をオフにする	2-8
外部出力のオン／オフを切り替える	2-8
プリセットを登録する	2-9
カメラから電話をかけ直す（コールバック）	2-9
動体検知時の動作を設定する	2-9
着信制限のオン／オフを切り替える	2-9
同時接続について	2-10
i モード® 携帯電話からカメラ映像を見るには	2-11
利用できる携帯電話	2-11
i モード® 携帯電話からカメラ映像を見る	2-11
i モード® 携帯電話でモニタ中にできる操作	2-12
パソコンからカメラ映像を見るには	2-13
利用できるパソコン	2-13
Webモニタツールをインストールする	2-13
Webモニタツールをアンインストールする	2-16
パソコンからインターネット経由でカメラ映像を見る	2-18
パソコンからモニタ中にできる操作	2-19
カメラから電話をかけるには	2-20
カメラの動体検知機能が作動したときに	
メールや電話で知らせるには	2-21
外部入出力装置を接続するには	2-22
ホームポジションやプリセットの位置を修正するには	2-23

3 Web設定

Webブラウザの設定を確認する	3-2
Web設定画面を表示する	3-3
Web設定画面を表示する	3-3
Web設定を行う前に	3-4
Web設定画面の各部の名前	3-5
DHCPサーバのない環境でのデータ設定	3-6
Windows® XP、Windows® 2000の場合	3-6
Windows Vista®の場合	3-7
固定IPアドレスの設定	3-9

4 付 録

アップデート機能について	4-2
初めてお使いいただくときにアップデートする	4-2
自動でアップデートする	4-2
ダウンロードしたファイルを使ってアップデートする （ローカルアップデート）	4-3
本商品を再起動するには	4-4
設定データをお買い求めのときの設定に戻すには（初期化）	4-5
設定データを初期化する／ログ情報を消去する	4-5
初期化ボタンを使って初期化する	4-6
故障かな？と思ったら	4-7
索 引	4-13
仕 様	4-17
保守サービスのご案内	4-18

1 お使いになる前に

最初に必ずこの章を確認してください。

本商品のできること	1-2
カメラの映像をモニタするには (NTT東日本エリアでご利用の場合) ..	1-4
必要なものを準備します (NTT東日本エリアでご利用の場合) ..	1-8
カメラの映像をモニタするには (NTT西日本エリアでご利用の場合) ..	1-10
必要なものを準備します (NTT西日本エリアでご利用の場合) ..	1-14
セットを確認してください	1-18
各部の名前	1-20
HC-1000専用CD-ROMについて ..	1-23
本商品の設定方法	1-27

必要なものが
そろっているか
チェックしてね!



本商品でできること

本商品は、ひかり電話対応機器やブロードバンドルータに接続して使用するネットワークカメラです。IPテレビ電話端末やNTTドコモのFOMA[®] 端末、パソコンからリモートでカメラ映像をモニタすることができます。

●自宅の様子をひかり電話で確認

ひかり電話のテレビ電話接続をご契約になると、ひかり電話対応機器に接続したIPテレビ電話端末からカメラ映像をモニタできます。(●P2-4)

ひかり電話のご利用条件、使用できる機器については、当社ホームページを参照してください。

●IPv6テレビ電話によるモニタ

FdNナンバーまたは、フレッツ・光プレミアムおよびフレッツ・v6アプリのテレビ電話機能をご契約になると、他のFdNナンバーまたは、フレッツ・光プレミアムおよびフレッツ・v6アプリのテレビ電話機能を契約しているIPテレビ電話端末から定額制でカメラ映像をモニタできます。(●P2-4)

FdNナンバー、フレッツ・光プレミアムおよびフレッツ・v6アプリのテレビ電話機能については、当社ホームページを参照してください。

●FOMA[®] 端末からのモニタ

NTTドコモのFOMA[®] 端末のテレビ電話機能を利用して、自宅の様子を外出先から見るができます。(●P2-4)

●iモード[®] 端末からのモニタ

NTTドコモのiモード[®] 端末からカメラの静止画像を見ることができます。(●P2-11)

●Webブラウザによるパソコンからのモニタ

パソコンのWebブラウザからインターネットを利用して、指定のURLから自宅の様子を見ることができます。(●P2-13)

●リモート操作

外出先などから携帯電話などを操作して、カメラのズーム、スピーカの音量調節、マイク感度の調節などのリモート操作ができます。(●P2-6、P2-12、P2-19)

●動体検知

カメラの動体検知機能が作動した場合に、指定したメールアドレスにメールを自動送信したり、指定した電話番号に自動発信するように設定することができます。(●P2-21)

カメラの映像をモニタするには (NTT東日本エリアでご利用の場合)

IPテレビ電話サービスのご契約について

ご利用になるIPテレビ電話サービスを確認してください。

ひかり電話のテレビ電話をご利用になりたい方は

ひかり電話

今お使いの電話番号がそのまま使える！

ひかり電話の
「テレビ電話接続」

ひかり電話の
「ナンバー・
ディスプレイ」



ブロードバンド回線

光ファイバーの超高速通信

B
FLET'S

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin-bottom: 10px;"> <p>ひかり電話の 「テレビ電話接続」</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>ひかり電話の 「ナンバー・ ディスプレイ」</p> </div>	<p>従量制の通信料で利用</p> <p>今お使いの電話番号がそのまま使えるIP電話サービスです。ひかり電話のお客様どうしのテレビ電話ができます。ひかり電話のお客様とFOMA[®]のお客様との間で、テレビ電話もできます。なお、テレビ電話をご利用するには、別途、ひかり電話の付加サービス「テレビ電話接続」のお申し込みが必要です。</p> <p>ひかり電話の「ナンバー・ディスプレイ」を契約すると、テレビ電話でカメラのモニタができる電話番号を制限することができます。</p> <p>ひかり電話の詳細な内容は、以下のURLでご確認ください。 http://flets.com/hikaridenwa/ ※「ナンバー・ディスプレイ」の契約をしていない場合、ご利用できる機能が制限されます。</p>
---	--

ご利用上の注意

- ひかり電話の「テレビ電話接続」がご利用いただけるブロードバンド回線は、「Bフレッツ」のみです。
- 「カメラとテレビ電話できるサービスの組み合わせ」(P1-6)を参照してください。
- 本商品は、あらかじめ設定された時間の後、自動応答します。(詳細取扱説明書P1-8：自動応答時間参照)。ひかり電話で本商品と他の電話機を併用する場合は、本商品専用のマイナンバーの契約をお奨めします。

ひかり電話の動作およびサービス利用条件

- 本商品からの発信は、相手先の電話機がテレビ電話機能を持たない場合には、音声通信での接続となります。なお、音声通信として接続された場合には、テレビ電話通話料ではなく音声通話料が適用されます。
- ひかり電話の「テレビ電話接続」を契約している場合は、「キャッチホン」はご利用になれません。

FLET'S.Netナンバーをご利用になりたい方は

IPテレビ電話サービス

定額でテレビ電話が使い放題




ブロードバンド回線

光ファイバーの超高速通信



または

電話回線を利用して手軽にスタート




月額利用料のみの定額制
 FLET'S.Netナンバー（FdNナンバー）は、高品質なIPテレビ電話を月額利用料のみでご利用いただけるサービスです。
<http://flets.com/dotnet/index.html>

- ご利用上の注意**
- FLET'S.Netナンバーでご利用いただけるブロードバンド回線は、「Bフレッツ」または「フレッツ・ADSL」です。
 - 「カメラとテレビ電話できるサービスの組み合わせ」（P1-6）を参照してください。

カメラの映像をモニタするには (NTT東日本エリアでご利用の場合)

カメラとテレビ電話できるサービスの組み合わせ

ご契約されているIPテレビ電話サービスによりテレビ電話ができる相手が異なります。

カメラの IPテレビ電話サービス	相手	ひかり電話の 「テレビ電話接続」	FdNナンバー	FOMA [®]	「フレッツ・光プレミアム」および 「フレッツ・v6アプリ」のテレビ電話機能 ^{※2}
ひかり電話の 「テレビ電話接続」		○ ^{※1}	×	○	×
FdNナンバー		×	○	×	○

○：テレビ電話ができます。 ×：通話できません。

※1：NTT西日本エリアとのテレビ電話はできません。

※2：「フレッツ・光プレミアム」および「フレッツ・v6アプリ」は、NTT西日本のサービスです。

上記サービスでカメラと接続できる相手の機器については下記の当社ホームページでご確認ください。

<http://web116.jp/ced/>

ひかり電話の詳細な内容は、以下のURLでご確認ください。

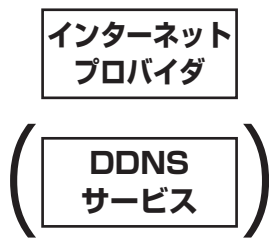
<http://flets.com/hikaridenwa/>



お知らせ

- 本商品から電話をかけるには、あらかじめ発信先の電話番号を設定する必要があります。(☛『セットアップガイド』-STEP3、『詳細取扱説明書』-電話基本設定)
- カメラから緊急通報(110、118、119)の発信はできません。

インターネットからWebアクセスでモニタしたい方は



ブロードバンド回線

光ファイバーの超高速通信



または

電話回線を利用して手軽にスタート



<p>DDNS サービス</p>	<p>インターネットからのドメイン名によるWebアクセスが可能</p> <p>本商品は、次のDDNSサービスに対応しています。ドメイン名でアクセスする場合は、いずれかのサービスとご契約ください。DDNSサービスのご契約については、それぞれのホームページを参照してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ MyDNS (無料) http://www.mydns.jp/ ・ IvyNetwork (DP-21.NET) (有料) http://www.dp-21.net/ ・ DynDNS (無料) http://www.dyndns.com/
-----------------------------	--

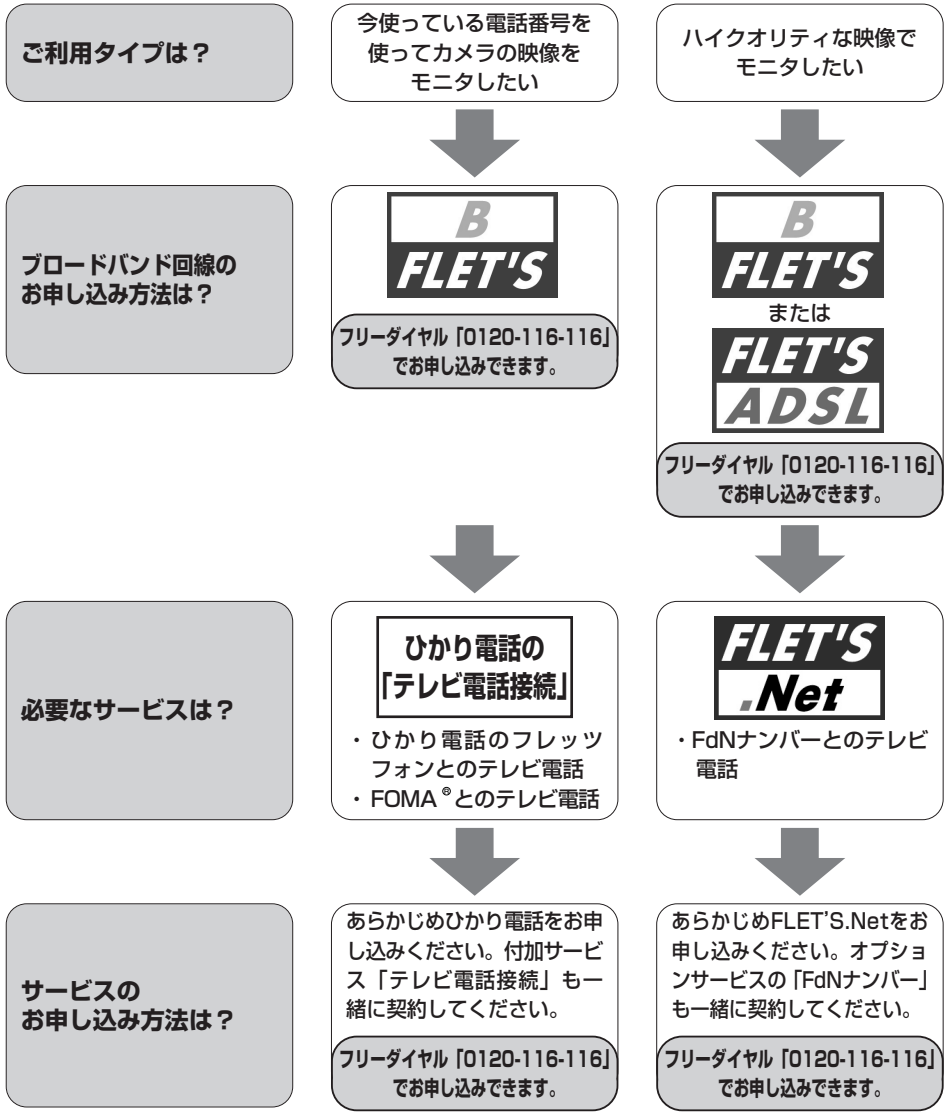
 **ワンポイント**

- **DDNSサービスとは**
多くのプロバイダのサービスでは、グローバルアドレスが固定ではないため、アクセスすることにアドレスが変わり、常に同じアドレスでカメラにアクセスすることができません。DDNSサービスを利用すると、カメラにグローバルアドレスとドメイン名を割り当てることができるので、グローバルアドレスの変更を意識しないでアクセスできます。

必要なものを準備します (NTT東日本エリアでご利用の場合)

IPテレビ電話サービスのご確認・ご契約はお済みですか

ご利用タイプを選び、必要なサービスを確認します。確認ができたならサービス、ブロードバンド回線のお申し込みをしてください。



 **ワンポイント**

●NTT東日本エリアとは
北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県および長野県の計17都道県エリアです。

設定に必要な情報は準備されていますか

本商品の初期設定を始める前に、お手もとにご用意ください。

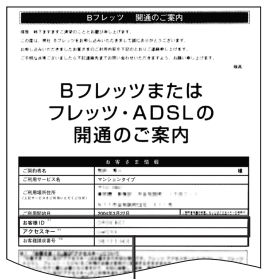
ご利用のサービス

ひかり電話の「テレビ電話接続」



用意する書類

用意する書類はありません。



このお客様IDとアクセスキーを使用します。

接続に必要な機器はそろっていますか

ご利用になるIPテレビ電話サービスや接続する環境により、必要な機器が異なります。

ご利用のサービス

ブロードバンド回線

必要な機器

ひかり電話の「テレビ電話接続」



回線終端装置 (ONU) または VDSLモデム + ひかり電話対応機器



回線終端装置 (ONU) または VDSLモデム + ひかり電話対応機器 または ルータ*



回線終端装置 (ONU) または VDSLモデム

ADSLモデム + ルータ*

ADSLモデム

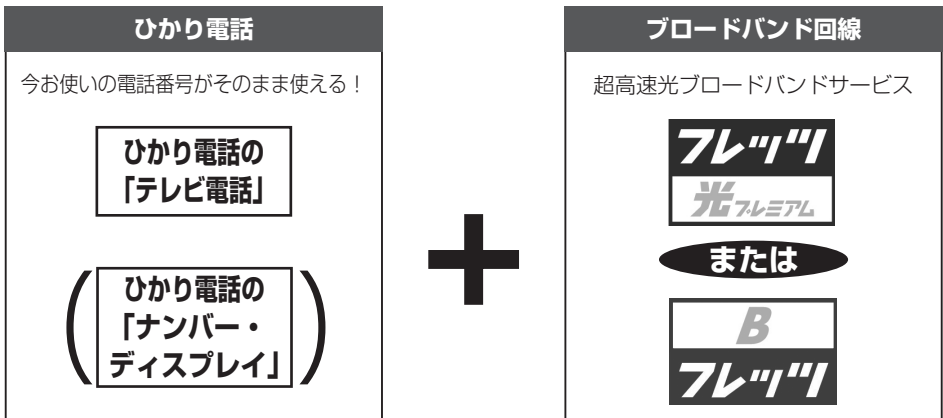
* FLET'S.Netに対応したルータ。

カメラの映像をモニタするには (NTT西日本エリアでご利用の場合)

IPテレビ電話サービスのご契約について

ご利用になるIPテレビ電話サービスを確認してください。

ひかり電話のテレビ電話をご利用になりたい方は



<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;">ひかり電話の「テレビ電話」</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;">ひかり電話の「ナンバー・ディスプレイ」</div>	<p>従量制の通信料で利用</p> <p>今お使いの電話番号がそのまま使えるIP電話サービスです。ひかり電話のお客様どうしのテレビ電話ができます。ひかり電話のお客様とFOMA[®]のお客様との間で、テレビ電話もできます。なお、テレビ電話をご利用するには、別途、ひかり電話の付加サービス「テレビ電話」のお申し込みが必要です。</p> <p>ひかり電話の「ナンバー・ディスプレイ」を契約すると、テレビ電話でカメラのモニタができる電話番号を制限することができます。ひかり電話の詳細な内容は、以下のURLでご確認ください。 http://flets-w.com/hikaridenwa/index.html ※「ナンバー・ディスプレイ」の契約をしていない場合、ご利用できる機能が制限されます。</p>
---	--

ご利用上の注意

- ひかり電話の「テレビ電話」がご利用いただけるブロードバンド回線は、「フレッツ・光プレミアム」または「Bフレッツ」のみです。
- 「カメラとテレビ電話できるサービスの組み合わせ」(P1-12)を参照してください。
- 本商品は、あらかじめ設定された時間の後、自動応答します。(詳細取扱説明書P1-8：自動応答時間参照)。ひかり電話で本商品と他の電話機を併用する場合は、本商品専用の追加番号の契約をお奨めします。

ひかり電話の動作およびサービス利用条件

- 本商品からの発信は、相手先の電話機がテレビ電話機能を持たない場合には、音声通信での接続となります。なお、音声通信として接続された場合には、テレビ電話通話料ではなく音声通話料が適用されます。
- ひかり電話の「テレビ電話」を契約している場合は、「キャッチホン」はご利用になれません。

「フレッツ・光プレミアム」および「フレッツ・v6アプリ」のテレビ電話機能をご利用になりたい方は

IPテレビ電話サービス

定額でテレビ電話が使い放題

「フレッツ・光プレミアム」および
「フレッツ・v6アプリ」のテレビ
電話機能



ブロードバンド回線

超高速光ブロードバンドサービス

フレッツ
光プレミアム

または

B
フレッツ

または

アナログ回線で手軽に実現できる
快適ブロードバンド

フレッツ
ADSL

月額利用料のみの定額制

「フレッツ・光プレミアム」および「フレッツ・v6アプリ」のテレビ電話機能は、高品質なIPテレビ電話を月額利用料のみでご利用いただけるサービスです。

サービスの詳細な内容は、以下のURLでご確認ください。

フレッツ・光プレミアム
<http://flets-w.com/hikari-p/index.html>

フレッツ・v6アプリ
<http://flets-w.com/v6ap/index.html>

「フレッツ・光プレミアム」
および
「フレッツ・v6アプリ」
のテレビ電話機能

ご利用上の注意

- IPテレビ電話サービスでご利用いただけるブロードバンド回線は、「フレッツ・光プレミアム」、「Bフレッツ」または「フレッツ・ADSL」です。
- 「カメラとテレビ電話できるサービスの組み合わせ」(P1-12)を参照してください。

カメラの映像をモニタするには (NTT西日本エリアでご利用の場合)

カメラとテレビ電話できるサービスの組み合わせ

ご契約されているIPテレビ電話サービスによりテレビ電話ができる相手先が異なります。

カメラの IPテレビ電話サービス	相手	ひかり電話の 「テレビ電話」	「フレッツ・光プレミアム」および 「フレッツ・v6アプリ」のテレビ電話機能	FOMA [®]	FdNナンバー ^{※2}
ひかり電話の 「テレビ電話」		○ ^{※1}	×	○	×
「フレッツ・光プレミアム」および 「フレッツ・v6アプリ」のテレビ電話機能		×	○	×	○

○：テレビ電話ができます。 ×：通話できません。

※1：NTT東日本エリアとのテレビ電話はできません。

※2：「FdNナンバー」は、NTT東日本のサービスです。

上記サービスでカメラと接続できる相手の機器については下記の当社ホームページでご確認ください。

<http://www.ntt-west.co.jp/kiki/>

ひかり電話の詳細な内容は、以下のURLでご確認ください。

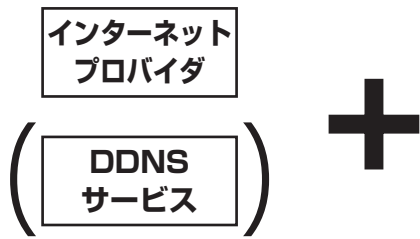
<http://flets-w.com/hikaridenwa/index.html>



お知らせ

- 本商品から電話をかけるには、あらかじめ発信先の電話番号を設定する必要があります。(☛『セットアップガイド』-STEP3、『詳細取扱説明書』-電話基本設定)
- カメラから緊急通報(110、118、119)の発信はできません。

インターネットからWebアクセスでモニタしたい方は



ブロードバンド回線

超高速光ブロードバンドサービス

フレッツ
光 フレッツ

または

B
フレッツ

または

アナログ回線で手軽に実現できる
快適ブロードバンド

フレッツ
ADSL

<p>DDNS サービス</p>	<p>インターネットからのドメイン名によるWebアクセスが可能</p> <p>本商品は、次のDDNSサービスに対応しています。ドメイン名でアクセスする場合は、いずれかのサービスとご契約ください。DDNSサービスのご契約については、それぞれのホームページを参照してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ MyDNS (無料) http://www.mydns.jp/ ・ lvyNetwork (DP-21.NET) (有料) http://www.dp-21.net/ ・ DynDNS (無料) http://www.dyndns.com/
-----------------------------	--

ワンポイント

● DDNSサービスとは
 多くのプロバイダのサービスでは、グローバルアドレスが固定ではないため、アクセスすることにアドレスが変わり、常に同じアドレスでカメラにアクセスすることができません。
 DDNSサービスを利用すると、カメラにグローバルアドレスとドメイン名を割り当てることができるので、グローバルアドレスの変更を意識しないでアクセスできます。

必要なものを準備します (NTT西日本エリアでご利用の場合)

IPテレビ電話サービスのご確認・ご契約はお済みですか

ご利用タイプを選び、必要なサービスを確認します。確認ができればサービス、ブロードバンド回線のお申し込みをしてください。

ご利用タイプは？

今使っている電話番号を使ってカメラの映像をモニタしたい

ハイクオリティな映像でモニタしたい

ブロードバンド回線のお申し込み方法は？



または



フリーダイヤル [0120-116-116] でお申し込みできます。
※「Fレッツツ・光プレミアム」および「Fレッツツ・v6アプリ」のテレビ電話機能がご利用になれます。

フリーダイヤル [0120-116-116] でお申し込みできます。

必要なサービスは？

ひかり電話の「テレビ電話」

- ・ひかり電話のFレッツツフォンとのテレビ電話
- ・FOMA[®]とのテレビ電話

サービスの申し込み方法は？

あらかじめひかり電話をお申し込みください。付加サービス「テレビ電話」も一緒に契約してください。

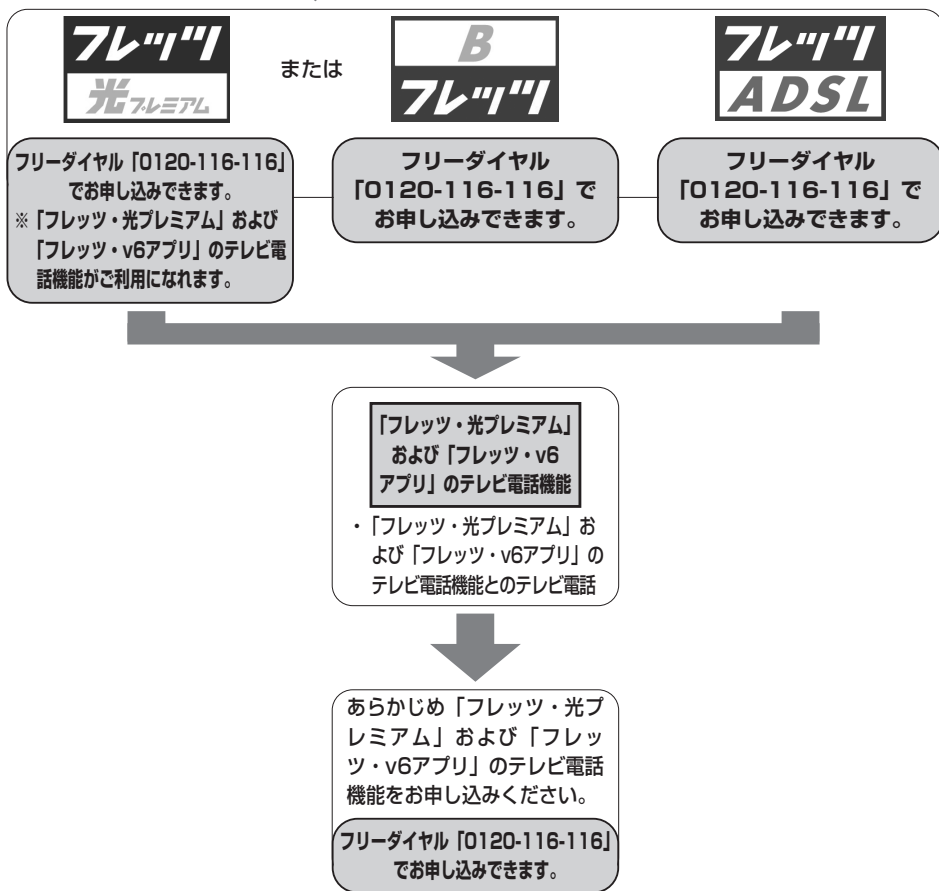
フリーダイヤル [0120-116-116] でお申し込みできます。



ワンポイント

●NTT西日本エリアとは

富山県、石川県、福井県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県および沖縄県の計30府県エリアです。



必要なものを準備します (NTT西日本エリアでご利用の場合)

設定に必要な情報は準備されていますか

本商品の初期設定を始める前に、お手もとにご用意ください。

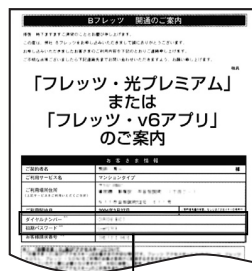
ご利用の
サービス

ひかり電話の
「テレビ電話」

「フレッツ・光プレミアム」
および「フレッツ・v6
アプリ」のテレビ電話機能

用意する
書類






用意する書類は
ありません。



このダイヤルナンバーと初期パスワードを使用します。

接続に必要な機器はそろっていますか

ご利用になるIPテレビ電話サービスや接続する環境により、必要な機器が異なります。

ご利用のサービス	ブロードバンド回線	必要な機器
ひかり電話の「テレビ電話」		回線終端装置 (ONU) または VDSLモデム + 加入者網終端装置 (CTU) + ひかり電話対応アダプタ
		VDSLモデム + ひかり電話対応機器
		回線終端装置 (ONU) または VDSLモデム + 加入者網終端装置 (CTU)
「フレッツ・光プレミアム」および「フレッツ・v6アプリ」のテレビ電話機能		回線終端装置 (ONU) または VDSLモデム + ルータ* 回線終端装置 (ONU) または VDSLモデム
		ADSLモデム + ルータ* ADSLモデム

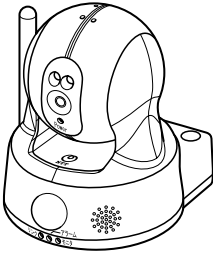
*フレッツ・光プレミアムおよびフレッツ・v6アプリのテレビ電話機能に対応したルータ

セットを確認してください

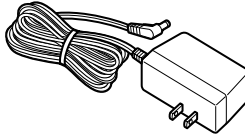
セットに足りないものがあったり、取扱説明書に乱丁・落丁があった場合などは、当社のお問い合わせ先窓口にご連絡ください。

●セットに含まれているもの

HC-1000本体 (1台)



電源アダプタ (1個)



LANケーブル (1本)



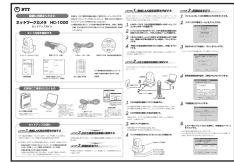
取扱説明書 (1冊)



HC-1000専用CD-ROM (1枚)



最初にお読みください
(HC-1000セットアップ
ガイド) (1枚)



ボタン操作早見表 (1枚)

項目	番号	ページ
ズーム	1	11
ズームイン	2	11
ズームアウト	3	11
ズームリセット	4	11
パン	5	11
パンアップ	6	11
パンダウン	7	11
パンリセット	8	11
傾斜	9	11
傾斜アップ	10	11
傾斜ダウン	11	11
傾斜リセット	12	11
カメラの初期設定	13	11
カメラの電源	14	11
カメラの電源オフ	15	11
カメラの電源オン	16	11
カメラの電源リセット	17	11
カメラの電源オフ	18	11
カメラの電源オン	19	11
カメラの電源リセット	20	11
カメラの電源オフ	21	11
カメラの電源オン	22	11
カメラの電源リセット	23	11
カメラの電源オフ	24	11
カメラの電源オン	25	11
カメラの電源リセット	26	11
カメラの電源オフ	27	11
カメラの電源オン	28	11
カメラの電源リセット	29	11
カメラの電源オフ	30	11
カメラの電源オン	31	11
カメラの電源リセット	32	11
カメラの電源オフ	33	11
カメラの電源オン	34	11
カメラの電源リセット	35	11
カメラの電源オフ	36	11
カメラの電源オン	37	11
カメラの電源リセット	38	11
カメラの電源オフ	39	11
カメラの電源オン	40	11
カメラの電源リセット	41	11
カメラの電源オフ	42	11
カメラの電源オン	43	11
カメラの電源リセット	44	11
カメラの電源オフ	45	11
カメラの電源オン	46	11
カメラの電源リセット	47	11
カメラの電源オフ	48	11
カメラの電源オン	49	11
カメラの電源リセット	50	11
カメラの電源オフ	51	11
カメラの電源オン	52	11
カメラの電源リセット	53	11
カメラの電源オフ	54	11
カメラの電源オン	55	11
カメラの電源リセット	56	11
カメラの電源オフ	57	11
カメラの電源オン	58	11
カメラの電源リセット	59	11
カメラの電源オフ	60	11
カメラの電源オン	61	11
カメラの電源リセット	62	11
カメラの電源オフ	63	11
カメラの電源オン	64	11
カメラの電源リセット	65	11
カメラの電源オフ	66	11
カメラの電源オン	67	11
カメラの電源リセット	68	11
カメラの電源オフ	69	11
カメラの電源オン	70	11
カメラの電源リセット	71	11
カメラの電源オフ	72	11
カメラの電源オン	73	11
カメラの電源リセット	74	11
カメラの電源オフ	75	11
カメラの電源オン	76	11
カメラの電源リセット	77	11
カメラの電源オフ	78	11
カメラの電源オン	79	11
カメラの電源リセット	80	11
カメラの電源オフ	81	11
カメラの電源オン	82	11
カメラの電源リセット	83	11
カメラの電源オフ	84	11
カメラの電源オン	85	11
カメラの電源リセット	86	11
カメラの電源オフ	87	11
カメラの電源オン	88	11
カメラの電源リセット	89	11
カメラの電源オフ	90	11
カメラの電源オン	91	11
カメラの電源リセット	92	11
カメラの電源オフ	93	11
カメラの電源オン	94	11
カメラの電源リセット	95	11
カメラの電源オフ	96	11
カメラの電源オン	97	11
カメラの電源リセット	98	11
カメラの電源オフ	99	11
カメラの電源オン	100	11

NTT通信機器お取扱相談センター
無線LAN機器の電波に関するご注意
保証書

● お客様にご用意いただくもの

・パソコン

CD-ROMドライブ内蔵パソコンまたは別途CD-ROMドライブをご用意ください。

※ Windows Vista[®]、Windows[®] XP、Windows[®] 2000のいずれかのOSが動作すること。

※ 10BASE-Tまたは10BASE-T/100BASE-TXに対応したLANポートを備えていること。

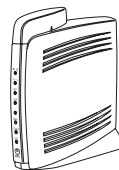


・LANケーブル

ひかり電話対応機器（またはブロードバンドルータ）とパソコンを接続するために、ひかり電話対応機器（またはブロードバンドルータ）に付属のLANケーブルまたは市販のLANケーブルをご用意ください。



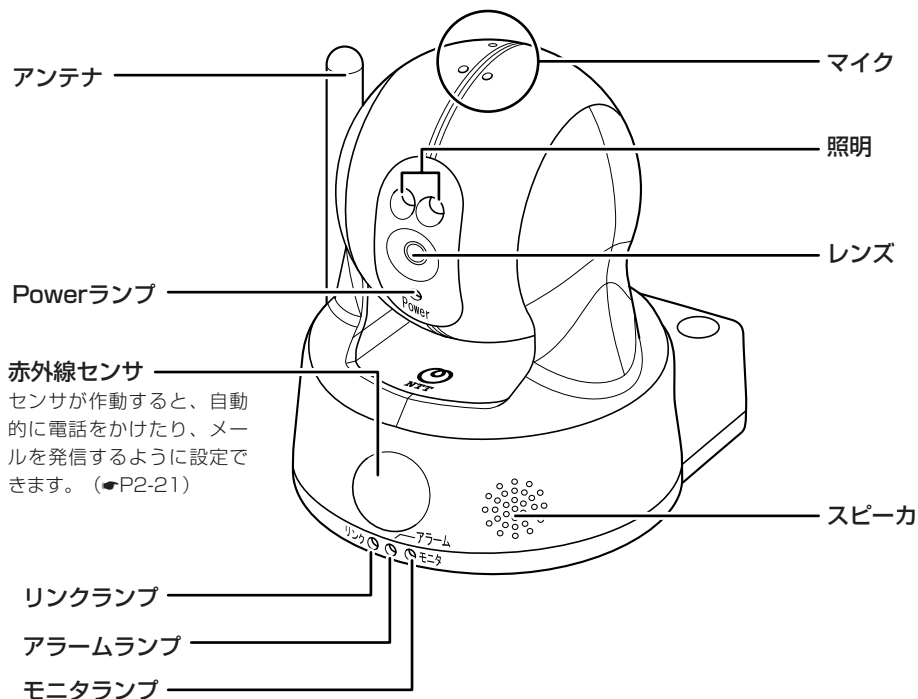
・ひかり電話対応機器またはブロードバンドルータ



〈例〉 ひかり電話対応機器RT-200KI、AD-200SE

各部の名前

●斜め前から見た図



【ランプ表示】

ランプの種類	ランプのつき方(色)	主装置の状態
Powerランプ	消灯	電源が入っていないとき
	点灯 (緑)	電源が入っているとき
	点滅 (緑)	再起動中のとき (●P4-4)
モニタランプ	消灯	待受状態のとき
	点灯 (緑)	動体検知機能が動作中のとき (●P2-21)
	点滅 (緑)	テレビ電話モニタ中/Webモニタ中/音声通話中
リンクランプ	消灯	ネットワークをご利用できない状態のとき
	点灯 (緑)	ネットワークをご利用できるとき
アラームランプ	消灯	正常
	点灯 (赤)	本商品に障害があるとき

●斜め後ろから見た図

発信ボタン

登録されている電話番号に電話をかけるときに使用します。(☛P2-20)

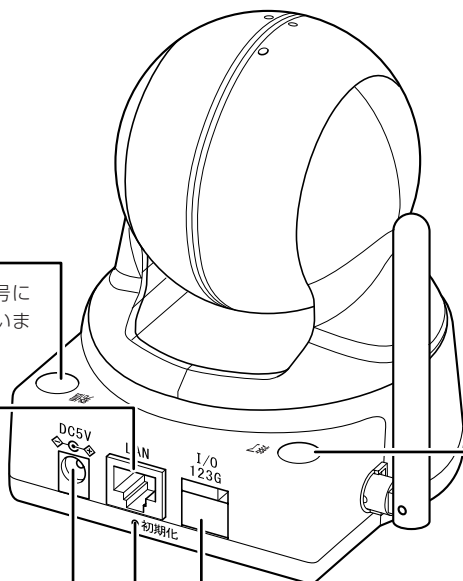
LANポート

ひかり電話対応機器またはブロードバンドルータと接続します。

電源アダプタ
コード端子

初期化ボタン

本商品をお買い求め時の状態に戻すときに使用します。(☛P4-5)



終了ボタン

通話を切断したり、カメラ機能をオン/オフにするときに使用します。(☛P2-2、2-20)

外部入力端子 (端子1)

ドアセンサなどの各種センサを接続します。

外部出力端子 (端子3)

外部出力機器を接続します。

アース端子 (G)

※端子2は使用しません。

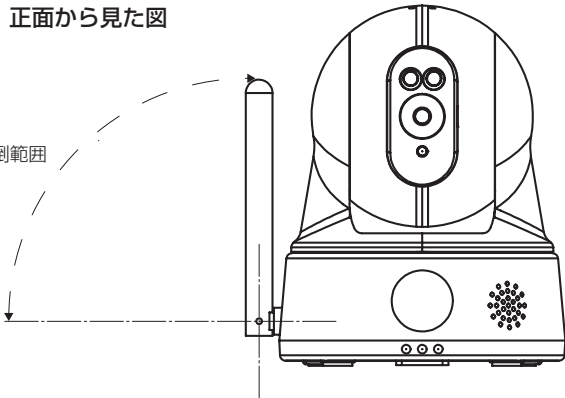
STOP お願い

- アンテナは無理に動かさないでください。
手でレンズの向きを動かしたり、頻繁にレンズの向きを変えるとホームポジションやプリセット位置がずれることがあります。ずれた位置を修正する方法は☛P2-23を参照ください。

●アンテナの可動範囲

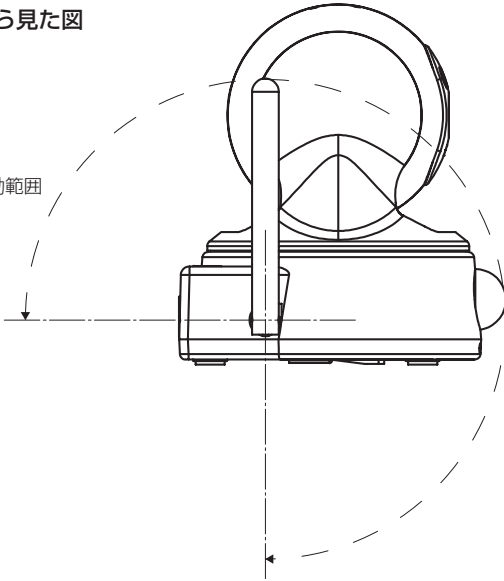
正面から見た図

アンテナ可倒範囲



側面から見た図

アンテナ摺動範囲



HC-1000専用CD-ROMについて

本商品にはHC-1000を快適にお使いいただくために、専用のソフトウェア「HC-1000専用ツール」を収録したHC-1000専用CD-ROMを添付しております。

HC-1000専用CD-ROMの構成

(1) HC-1000専用ツール

①初期設定ツール

⇒HC-1000の初期設定を行うときに使います。ひかり電話やFdNナンバー、フレッツ・光プレミアムおよびフレッツ・v6アプリのテレビ電話機能を利用して本商品にアクセスする場合の設定をウィザード形式で簡単に行えます。

②Webモニタツール

⇒カメラの映像をパソコンのWebブラウザ上に表示させるために必要なソフトウェアです。モニタするパソコンにインストールする必要があります。

(2) 詳細取扱説明書

PDF形式の詳細取扱説明書を収録しています。
詳細な設定については本説明書をご覧ください。

(3) Adobe Reader

詳細取扱説明書を閲覧するために必要なソフトウェアです。既に導入されているお客様はインストールの必要はありません。

HC-1000専用CD-ROMの機能

●初期設定ツール

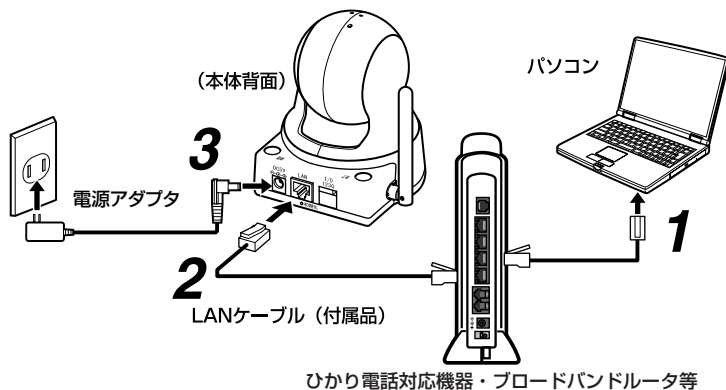
HC-1000の初期設定を行うときに使います。ひかり電話やFdNナンバー、フレッツ・光プレミアムおよびフレッツ・v6アプリのテレビ電話機能を利用して本商品にアクセスする場合の設定をウィザード形式で簡単に行えます。詳細はセットアップガイドを参照してください。

●カメラの検索・表示

本商品と同じひかり電話対応機器・ブロードバンドルータ等に接続されたパソコンからカメラを検索・表示することができます。また、カメラの検索結果からカメラに設定されているIPアドレスを確認することができます。

カメラを検索する

1 パソコン、本商品を下図のようにLANケーブルで接続する。

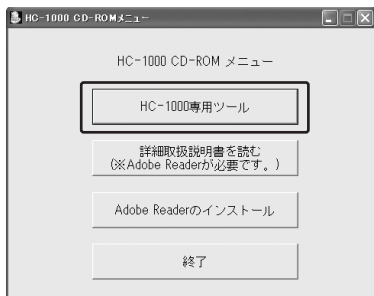


2 セットアップガイドを参照し、パソコンで「HC-1000専用ツール」を起動する。

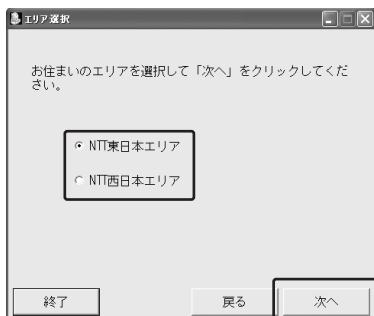
● お知らせ

- 本商品をひかり電話対応機器、ブロードバンドルータ等に接続する場合は、本商品の電源を入れる前に、ひかり電話対応機器、ブロードバンドルータ等の電源が入っていることを確認してください。

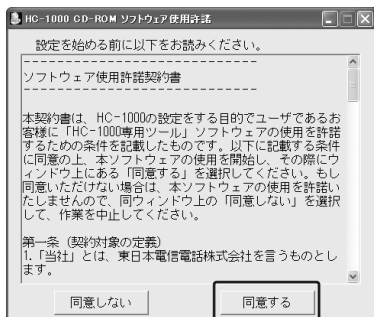
3 HC-1000 CD-ROMメニューの「HC-1000専用ツール」をクリックする。



4 お住まいのエリアを選択し、「次へ」をクリックする。

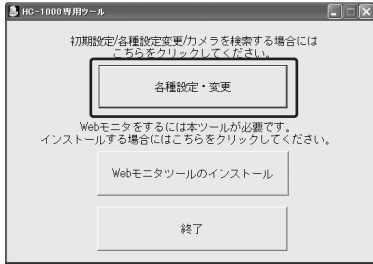


5 使用許諾を読み、「同意する」をクリックする。

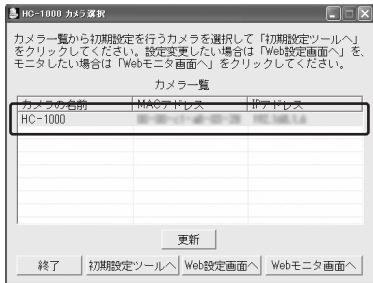


(次ページにつづく)

6 「各種設定・変更」をクリックする。



7 カメラ選択画面にて、カメラの一覧とその情報（カメラ名称、MACアドレス、IPアドレス）が表示されます。



ワンポイント

- カメラ選択画面からWeb設定画面を起動するには
対象のカメラを選択し「Web設定画面へ」をクリックしてください。Webブラウザが立ち上がり、Web設定画面が起動されます。
- カメラ選択画面からWebモニタ画面を起動するには
対象のカメラを選択し「Webモニタ画面へ」をクリックしてください。Webブラウザが立ち上がり、Webモニタ画面が起動されます。



お知らせ

- HC-1000専用ツールの起動中はパソコンからCD-ROMを抜かないでください。
- セキュリティソフトをご利用になっている場合は、設定等によって、カメラ一覧の表示がされない場合があります。セキュリティソフトを一時的に無効にし、カメラ一覧の表示がされるか確認してください。
※セキュリティソフトを無効にする場合は、インターネットとの接続を切断するなど十分にセキュリティを保った上で実施してください。

本商品の設定方法

本商品には、以下2つの設定方法があります。ご利用方法に合わせて設定方法を選択してください。

● 「初期設定ツール」で簡単に設定

ひかり電話やFdNナンバー、フレッツ・光プレミアムおよびフレッツ・v6アプリのテレビ電話機能を利用して本商品にアクセスする場合の基本的な設定を簡単に行うことができます。



「HC-1000専用CD-ROM」をパソコンにセットし、初期設定ツールを起動します。詳しくは、付属のセットアップガイドをご覧ください。

● 「Web設定画面」で詳細な設定

初期設定ツールでは設定できない詳細な設定を行うことができます。パソコンやiモード[®]からのWebモニタをご利用のお客様は、Web設定画面からの設定が必要です。



Web設定画面を表示させるには、本取扱説明書の3章Web設定をご覧ください。設定内容については、詳細取扱説明書をご覧ください。



ワンポイント

● 設定変更について

初期設定ツールを使用して設定したあと、Web設定画面から設定を追加、変更することも可能です。

2 ネットワークカメラを使う

本商品の使用方法を説明します。

カメラ機能をオン／オフするには	2-2
テレビ電話でカメラ映像を モニタするには	2-4
一般の電話（音声のみ）からカメラに 電話をかけるには	2-5
電話でモニタ中にできる操作	2-6
iモード® 携帯電話からカメラ映像を 見るには	2-11
iモード® 携帯電話でモニタ中に できる操作	2-12
パソコンからカメラ映像を見るには	2-13
パソコンからモニタ中に できる操作	2-19
カメラから電話をかけるには	2-20
カメラの動体検知機能が作動したときに メールや電話で知らせるには	2-21
外部入出力装置を接続するには	2-22
ホームポジションやプリセットの 位置を修正するには	2-23

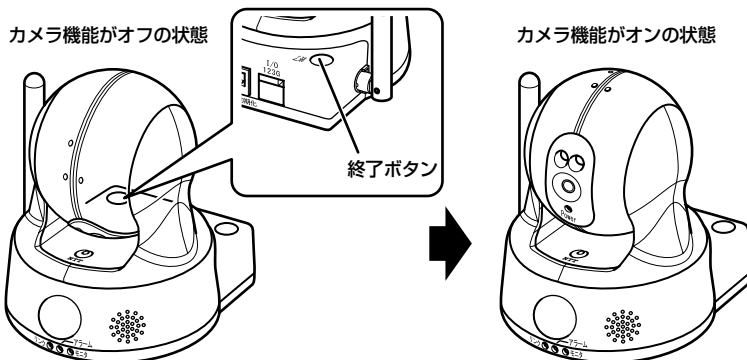
カメラ機能をオン／オフするには

カメラ機能のオン／オフは、終了ボタンで行います。カメラ機能がオフのときはレンズが収納され、一般ユーザからの電話の着信とWebモニタ、センサによる発信とメール送信はできません。

お買い求め時は、カメラ機能がオンの状態になっています。

カメラ機能をオンにする

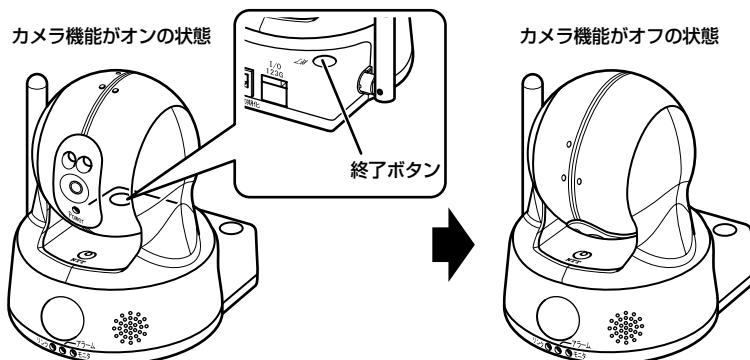
- 1 カメラ機能がオフの状態のときに終了ボタンを3秒以上、押す。
カメラ機能がオンになり、レンズが正面（ホームポジション）に移動します。
動体検知機能が有効になります。（▶P2-21）



※ 電源アダプタは省略しています。

カメラ機能をオフにする

- 1 カメラ機能がオンの状態のときに終了ボタンを3秒以上、押す。
カメラ機能がオフになり、レンズが収納されます。
通話やモニタは中断されます。



※ 電源アダプタは省略しています。



お知らせ

- カメラ機能がオフの場合でも、次の操作を行うことによってカメラ機能がオンになります。
 - ・ 管理者からの電話の着信があったとき
 - ・ 管理者がWebアクセスしたとき
 - ・ 発信ボタンを押して、カメラから電話をかけたとき

テレビ電話でカメラ映像をモニタするには

NTTドコモのFOMA® 端末などのテレビ電話機能のある電話機から本商品に電話をかけて、カメラ映像を見たり、カメラ付近の音声を聞くことができます。

お買い求め時の設定では、着信制限機能が「ON」に設定されていますので、カメラへ着信できません。カメラへ着信するには、着信を許可する電話番号を登録してください。

電話番号を登録しないでカメラへ着信したい場合や、誰でもカメラをモニタできるようにするには、着信制限機能を「OFF」に設定してください。(☛『詳細取扱説明書』-着信設定)

テレビ電話でカメラ映像を見る

お買い求め時の設定では、カメラが着信を受けた場合のスピーカ音量とマイク感度が「Mute」に設定されていますので、電話機からの音声は聞こえません。音声を聞くには、カメラのスピーカ音量とマイク感度を調節してください。(☛『詳細取扱説明書』-音量設定)

1 電話機から、本商品にテレビ電話をかける。
テレビ電話機能の操作については、電話機の取扱説明書を参照してください。
本商品に着信があると、一定の時間が経過したあと、自動応答します。

2 電話機でカメラ映像を見る。
テレビ電話のモニタ中は、本商品のモニタランプが緑色に点滅します。



ワンポイント

- 自動応答するまでの時間を変更するには
お買い求め時は30秒に設定されています。Web設定で自動応答するまでの時間を変更することができます。(☛『詳細取扱説明書』-着信設定)
- カメラのスピーカ音量を調節するには
通話中に電話機の操作でスピーカ音量を調節できます。(☛P2-8)
また、Web設定で着信時のスピーカ音量の設定を変更できます。(☛『詳細取扱説明書』-音量設定)
- カメラのマイク感度を調節するには
通話中に電話機の操作でマイク感度を調節できます。(☛P2-8)
また、Web設定で着信時のマイク感度の設定を変更できます。(☛『詳細取扱説明書』-音量設定)

一般の電話（音声のみ）からカメラに 電話をかけるには

テレビ機能のない一般の電話機から本商品に電話をかけると、本商品のスピーカとマイクを利用して音声でお話することができます。

お買い求め時の設定では、着信制限機能が「ON」に設定されていますので、カメラへ着信できません。カメラへ着信するには、着信を許可する電話番号を登録してください。

電話番号を登録しないでカメラへ着信したい場合や、誰でもカメラをモニタできるようにするには、着信制限機能を「OFF」に設定してください。（☛『詳細取扱説明書』-着信設定）

電話機から本商品に電話をかける

お買い求め時の設定では、着信時のスピーカ音量とマイク感度が「Mute」に設定されていますので、電話機からの音声は聞こえません。音声を聞くには、カメラのスピーカ音量とマイク感度を調節してください。（☛『詳細取扱説明書』-音量設定）

電話機側

1 本商品に電話をかける。

本商品に着信があると、一定時間経過したあと、自動応答します。

本商品側

1 スピーカから相手の方の声が聞こえたら、マイクに向かってお話しする。

音声通話中は、本商品のモニタランプが緑色に点滅します。



ワンポイント

- 自動応答するまでの時間を変更するには
お買い求め時は30秒に設定されています。Web設定で自動応答するまでの時間を変更することができます。（☛『詳細取扱説明書』-着信設定）
- カメラのスピーカ音量を調節するには
通話中に電話機の操作でスピーカ音量を調節できます。（☛P2-8）
また、Web設定で着信時のスピーカ音量の設定を変更できます。（☛『詳細取扱説明書』-音量設定）
- カメラのマイク感度を調節するには
通話中に電話機の操作でマイク感度を調節できます。（☛P2-8）
また、Web設定で着信時のマイク感度の設定を変更できます。（☛『詳細取扱説明書』-音量設定）

電話でモニタ中にできる操作

電話機とカメラとの通話中は、電話機のボタンを使ってカメラのレンズの向きやズーム倍率の変更、音量調節などの操作ができます。

管理者はすべての操作ができますが、一般ユーザは操作に制限があります。

複数のボタンを押す操作では、4秒以内に次のボタンを押してください。

本商品を接続する「ひかり電話」に付加サービスのナンバー・ディスプレイ契約をしていない場合、かかってきた電話は、未登録ユーザの扱いになります。相手が電話番号非通知で電話をかけてきた場合、未登録ユーザの扱いになります。

操作	管理者	一般ユーザ	未登録ユーザ
画面をズームイン／ズームアウトする	○	○	○
レンズの向きを変える	○	○	○
レンズを上下左右の端まで移動する	○	○	○
レンズを上下左右に連続移動する	○	○	○
レンズを正面に向ける	○	○	○
プリセット位置へ移動する	○	○	○
スピーカの音量を調節する	○	○	×
マイクの感度を調節する	○	○	×
照明のオン／オフを切り替える	○	○	×
カメラ機能をオフにする	○	×	×
外部出力のオン／オフを切り替える	○	×	×
プリセットを登録する	○	×	×
カメラから電話をかけ直す(コールバック)	○	×	×
動体検知時の動作を設定する	○	×	×
着信制限のオン／オフを切り替える	○	×	×

○：操作できます

×：操作できません

未登録ユーザ：着信を許可する電話番号に登録されていないユーザです。着信制限がオフの場合はカメラへ着信できます。着信制限がオンの場合はカメラへ着信できません。



お知らせ

- 手でレンズの向きを無理に移動させないでください。元に戻らなくなったり、故障の原因となります。



ワンポイント

- **着信を許可する電話番号を登録するには**
Web設定で着信を許可する電話番号を登録したり、権限を設定できます。(●『詳細取扱説明書』-着信設定)
- **ずれたカメラ位置を修正するには**
レンズの向きを変えたり、手でレンズの向きを動かすとホームポジションやプリセット位置がずれることがあり、そのずれた位置を修正できます。(●P2-23)

画面をズームイン／ズームアウトする

一般ユーザ／管理者

カメラのズーム倍率を2倍に変更できます。

拡大する : ③

標準にする : ①

レンズの向きを変える

一般ユーザ／管理者

カメラのレンズの向きを上下左右に移動します。1回のボタン操作でレンズが15度移動します。

上に移動する : ②

下に移動する : ⑧

左に移動する : ④

右に移動する : ⑥

レンズを上下左右の端まで移動する

一般ユーザ／管理者

カメラのレンズを上下左右の端まで移動します。

上端まで移動する : ① ② ③

下端まで移動する : ① ⑧ ⑨

左端まで移動する : ① ④ ⑨

右端まで移動する : ① ⑥ ⑨

レンズを上下左右に連続移動する

一般ユーザ／管理者

上下左右の移動回数(1~9回)を指定して、レンズの位置を連続して移動します。

上へ連続移動する : ① ② → 続けて移動回数(①~⑧)を押す

下へ連続移動する : ① ⑧ → 続けて移動回数(①~⑧)を押す

左へ連続移動する : ① ④ → 続けて移動回数(①~⑨)を押す

右へ連続移動する : ① ⑥ → 続けて移動回数(①~⑨)を押す

レンズを正面に向ける

一般ユーザ／管理者

カメラのレンズの位置を正面(ホームポジション)に移動します。

ホームポジションに戻す : ① ⑤ ⑨

プリセット位置へ移動する

一般ユーザ／管理者

登録されているプリセット番号を指定して、設定されているレンズの向きに変更します。

プリセットへ移動する：① ① →続けてプリセット番号（①～④）を押す

スピーカの音量を調節する

一般ユーザ／管理者

カメラのスピーカ音量を調節します。

スピーカ音量を上げる：＊ ③ ②

スピーカ音量を下げる：＊ ③ ⑧

マイクの感度を調節する

一般ユーザ／管理者

カメラのマイク感度を調節します。

マイク感度を上げる：＊ ② ②

マイク感度を下げる：＊ ② ⑧

照明のオン／オフを切り替える

一般ユーザ／管理者

カメラの照明のオン／オフを切り替えます。

照明をオフにする：＊ ④ ①

照明をオンにする：＊ ④ ①

カメラ機能をオフにする

管理者のみ

カメラ機能をオフにしてレンズをカメラの底面に向けます。

カメラ機能をオフにする：① ① ①

外部出力のオン／オフを切り替える

管理者のみ

外部出力のオン／オフを切り替えます。

オフにする：＊ ⑥ ①

オンにする：＊ ⑥ ①

プリセットを登録する

管理者のみ

現在のレンズの向きをプリセットに登録すると、プリセット番号を指定するだけで、レンズの向きを変更できます。プリセットは4とおりまで登録できます。

登録済みのプリセット番号を指定すると、元の設定に上書きされます。

プリセットを登録する：(※) ① → 続けてプリセット番号 (①～④) を押す

カメラから電話をかけ直す（コールバック）

管理者のみ

直前の着信が、あらかじめカメラに登録している電話番号からの場合は、通話を切断してカメラからその電話番号にかけ直すことができます。

コールバックする：(※) ① (≡)

動体検知時の動作を設定する

管理者のみ

動体検知機能 (P2-21) を設定している場合は、センサが作動したときの動作を設定します。

何もしない：(※) ⑤ ①

メールを発信する：(※) ⑤ ①

テレビ電話をかける：(※) ⑤ ②

着信制限のオン／オフを切り替える

管理者のみ

カメラへの着信を制限する設定をしている場合は、着信制限のオン／オフを切り替えます。

着信制限の設定については、『詳細取扱説明書』-着信設定を参照してください。

オフにする：(※) ⑦ ①

オンにする：(※) ⑦ ①



お知らせ

- コールバック操作後、本商品から自動的に切断されます。電話機の場合、受話器を置いてお待ちいただくとカメラから電話がかかります。

電話でモニタ中にできる操作

同時接続について

待ち受け中やモニタ中などに操作すると、以下のような結果になります。

操 作 状 態	発信ボタンを 押す	終了ボタンを 押す	終了ボタンを 長く押す	カメラに電話を かける	i モード [®] 携帯 電話またはパソ コンでモニタする	Web設定画面を 表示する
待ち受け中	電話をかけま す。	何もしません。	レンズを収納し ます。	電話がかかりま す。	モニタできま す。	Web設定画面を表示 します。
カメラ機能をオ フにしている	レンズを正面に 向けて、電話を かけます。		レンズを正面に 向けます。	管理者から電話をか けた場合は、レンズ を正面に向けて、電 話がかかります。 管理者以外から電話 はかかりません。	管理者からモニタし た場合は、レンズを 正面に向けて、モニ タできます。 管理者以外からモニ タできません。	レンズを正面に向け て、Web設定画面を 表示します。
カメラから電話 をかけている	電話を切ったか ら、もう一度電 話をかけます。	電話を切りま す。	電話を切ったか ら、レンズを収 納します。	電話はかかりませ ん。 「プー・プー・」 というお話し中の音 が流れます。	モニタできません。 「ただいまアクセス できません」という 画面が表示されま す。	電話を切ってから、 Web設定画面を表示 します。
カメラに電話が かかっている						
電話でモニタ中 (お話し中)						
i モード [®] 携帯 電話またはパソ コンでモニタ中	モニタを終了し てから、電話を かけます。	何もしません。	モニタを終了し てから、レンズ を収納します。	管理者から電話をか けた場合は、モニタ を終了して電話がか かりません。 管理者以外から電話 はかかりません。	管理者からモニタし た場合、一般ユーザ のモニタを終了して からモニタします。 管理者以外からモニ タできません。	モニタを終了してか ら、Web設定画面を 表示します。
Web設定画面 を表示中	何もしません。	何もしません。	何もしません。	電話はかかりませ ん。 「プー・プー・」 というお話し中の音 が流れます。	モニタできません。 「ただいまアクセス できません」という 画面が表示されま す。 [*]	Web設定画面を表示 できません。 「ただいまアクセス できません」という 画面が表示されま す。 [*]

※他のパソコンから操作する場合。

i モード[®] 携帯電話からカメラ映像を見るには

i モード[®] 対応の携帯電話から本商品にアクセスして、カメラの静止画像をモニタすることができます。

モニタできるのは静止画像のみです。また、モニタ中の音声は聞こえません。

i モード[®] 携帯電話からドメイン名を使ってカメラにアクセスするには、本商品のUPnP設定 (☛『詳細取扱説明書』-UPnP設定) と、DDNSサービスへのご契約 (☛P1-7、1-13)、本商品のDDNS設定 (☛『詳細取扱説明書』-DDNS設定) が必要です。

利用できる携帯電話

- ・NTTドコモの携帯電話 (i モード[®] 対応HTML4.0以降搭載機)

i モード[®] 携帯電話からカメラ映像を見る

1 i モード[®] 携帯電話で「http://DDNSプロバイダから付与されたドメイン名/i」にアクセスする。

2 ユーザIDとパスワードを入力し、「OK」をクリックする。
ユーザ認証を「なし」に設定している場合、この操作は必要ありません。(☛『詳細取扱説明書』-モニタ設定)
ブラウザが起動し、モニタ画面が表示されます。

3 終了するときは、「ログアウト」を選択する。



4 ブラウザを終了する。

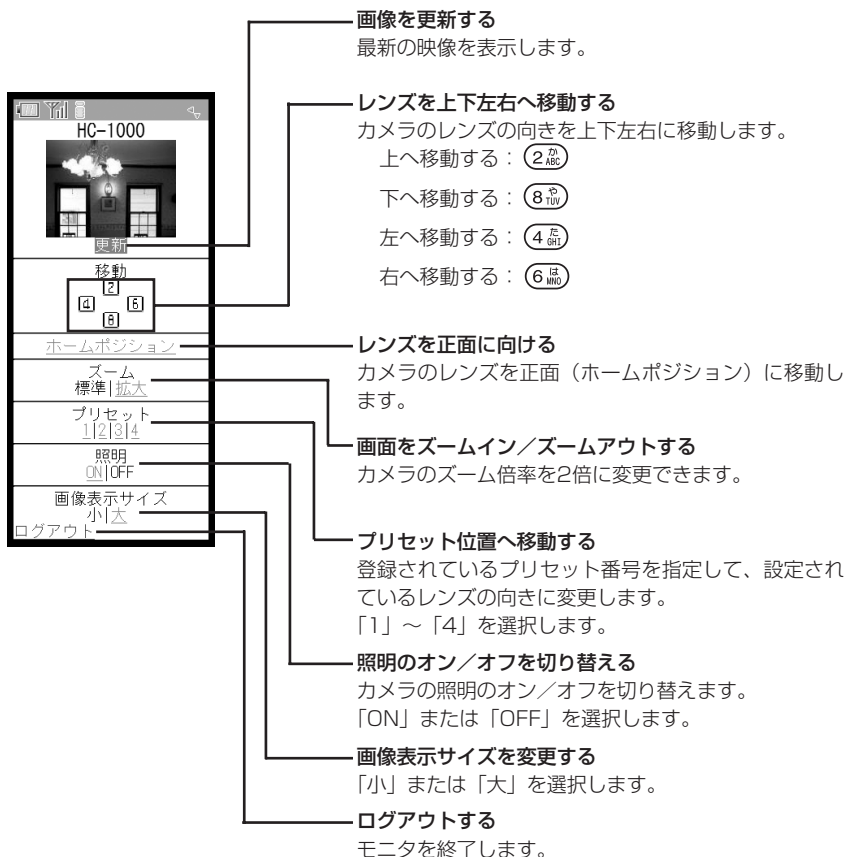


ワンポイント

- DDNSサービスを利用しないでアクセスするには
インターネット経由で本商品にアクセスするには、グローバルアドレスまたはDDNSサービスで付与されたドメイン名を使用します。

本商品をひかり電話対応機器などのルータに接続するとローカルアドレスが付与されるため、DDNSサービスを利用しない場合は、このローカルアドレスとグローバルアドレスを対応付けるためにUPnP機能が必要になります。お買い求め時はUPnPが「OFF」に設定されていますので、グローバルアドレスでアクセスするには、あらかじめWeb設定でUPnPを「ON」に設定してください。(☛『詳細取扱説明書』-UPnP設定)
カメラにアクセスするには、次のように入力します。

http://グローバルIPアドレス/i/



ワンポイント

- プリセット番号を登録するには (☛『詳細取扱説明書』-プリセット設定)
- ずれたカメラ位置を修正するには
レンズの向きを変えたり、手でレンズの向きを動かすとホームポジションやプリセット位置がずれることがあり、そのずれた位置を修正できます。(☛P2-23)



お知らせ

- 照明がオンの状態でログアウトすると、自動的に照明がオフになります。

パソコンからカメラ映像を見るには

パソコンのWebブラウザから本商品にアクセスして、カメラの映像をモニタすることができます。(モニタするパソコンにWebモニタツールのインストールが必要です。)モニタ中の音声は聞こえません。
インターネット経由でカメラ映像を見る場合は、パソコンからドメイン名を使って本商品へアクセスします。(●P2-18)

利用できるパソコン

以下のWebブラウザと対応OSを搭載しているパソコンを利用できます。

- ・ Internet Explorer 6.0 (対応OS : Windows® XP SP2, Windows® 2000 SP4)
- ・ Internet Explorer 7.0 (対応OS : Windows® XP SP2, Windows Vista®)

※対応OS、対応ブラウザについての最新情報は、当社のホームページを参照してください。

Webモニタツールをインストールする

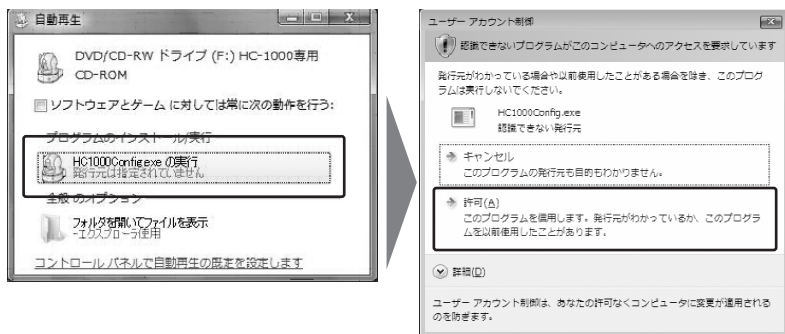
パソコンのWebブラウザから本商品にアクセスして、カメラの映像をモニタするには、パソコンにWebモニタツールのインストールが必要です。以降の手順でインストールしてください。

※管理者権限を持ったユーザでWindowsにログインして実施してください。

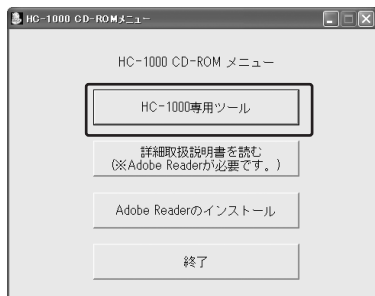
1 パソコンにHC-1000専用CD-ROMをセットする。

Windows Vista®をご使用の場合は、下記の画面が表示されます。

「HC-1000Config.exeの実行」をクリックし、「許可」を選択してください。

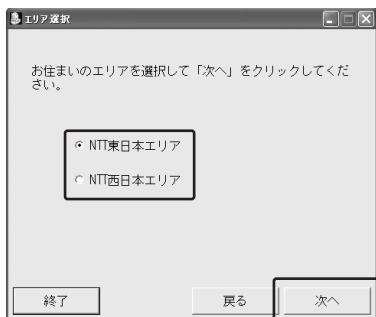


2 「HC-1000専用ツール」をクリックする。

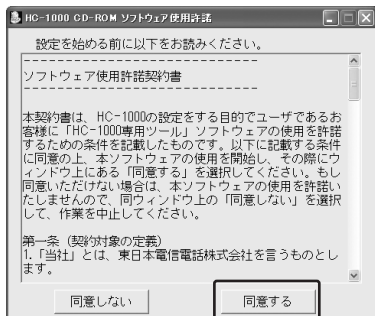


(次ページにつづく)

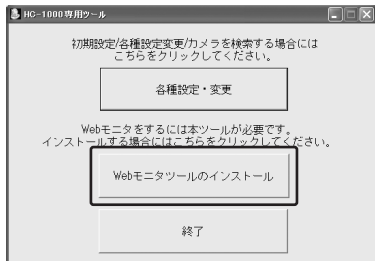
- 3** お住まいのエリアを選択し、「次へ」をクリックする。
ネットワークカメラを設置するエリアを選択してください。



- 4** 使用許諾を読み、「同意する」をクリックする。



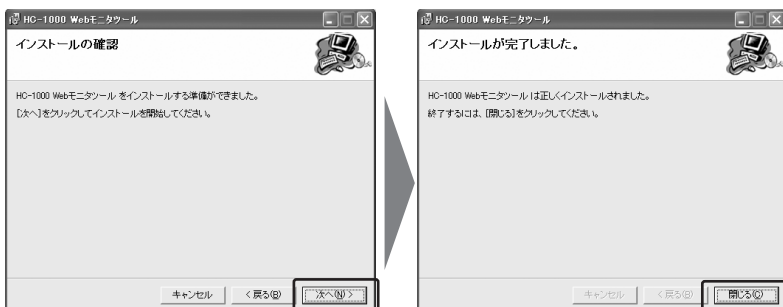
- 5** 「Webモニタツールのインストール」をクリックする。



6 「次へ」をクリックする。



7 「次へ」をクリックし、インストールが終わったら「閉じる」をクリックする。



8 HC-1000専用ツールを終了し、HC-1000専用CD-ROMを取り出す。



お知らせ

- 既にWebモニターツールをインストールしているパソコンで、Webモニターツールのインストールを実行しないでください。
- 既にWebモニターツールをインストールしているパソコンで、HC-1000 Webモニターツールセットアップウィザードを起動した場合は「キャンセル」ボタンをクリックし終了してください。



ワンポイント

● Webモニターツールのインストール

Webモニターツールのインストールは、パソコンのWebブラウザからカメラの映像をモニターする場合のみ必要です。モニターにパソコンを使用しない場合はインストールする必要はありません。

パソコンからカメラ映像を見るには

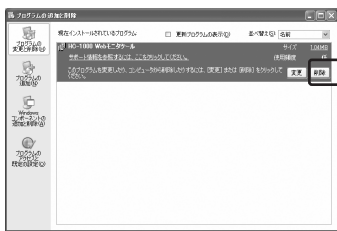
Webモニタツールをアンインストールする

Webモニタツールをアンインストールする場合は以下手順でアンインストールしてください。
Webモニタツールをアンインストールした場合、パソコンのWebブラウザからカメラの映像を見ることができなくなります。継続して利用する場合はアンインストールする必要はありません。

※管理者権限を持ったユーザでWindowsにログインして実施してください。

Windows® XP、Windows® 2000 の場合

- 1 「スタート」メニューの「コントロールパネル」をクリックし、[プログラムの追加と削除] をクリックする。
- 2 [プログラムの追加と削除]画面で一覧の中から、「HC-1000 Webモニタツール」を選択し「削除」をクリックする。



- 3 確認画面が表示された場合、「はい」をクリックする。



- 4 [プログラムの追加と削除]画面で一覧から「HC-1000 Webモニタツール」が「削除」されたことを確認し、[プログラムの追加と削除] 画面を閉じる。

Windows Vista® の場合

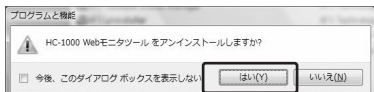
- 1 「スタート」メニューの「コントロールパネル」をクリックし、[プログラムのアンインストール] をクリックする。



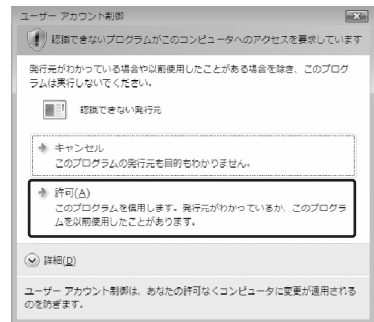
- 2 [プログラムのアンインストールまたは変更]画面で一覧の中から、「HC-1000 Webモニタツール」を選択し「アンインストール」をクリックする。



- 3 確認画面が表示された場合、「はい」をクリックする。



- 4 「ユーザアカウント制限画面」が表示されたら、「許可(A)」をクリックする。



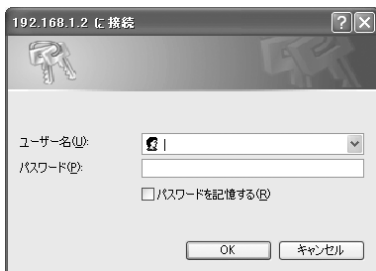
- 5 [プログラムのアンインストールまたは変更]画面で一覧から「HC-1000 Webモニタツール」が「削除」されたことを確認し、[プログラムのアンインストールまたは変更]画面を閉じる。

パソコンからカメラ映像を見るには

パソコンからドメイン名を使ってカメラにアクセスするには、本商品のUPnP設定（☛『詳細取扱説明書』-UPnP設定）と、DDNSサービスへのご契約（☛P1-7、1-13）、本商品のDDNS設定（☛『詳細取扱説明書』-DDNS設定）が必要です。

パソコンからインターネット経由でカメラ映像を見る

- 1 パソコンでWebブラウザを起動する。
- 2 「http://DDNSプロバイダから付与されたドメイン名/」にアクセスする。
- 3 ユーザIDとパスワードを入力し、「OK」をクリックする。
ユーザ認証を「なし」に設定している場合、この操作は必要ありません。（☛『詳細取扱説明書』-モニタ基本設定）
モニタ画面が表示されます。



- 4 カメラ映像を見る。
- 5 Webブラウザを終了する。



ワンポイント

- DDNSサービスを利用しないでアクセスするには
インターネット経由で本商品にアクセスするには、グローバルアドレスまたはDDNSサービスで付与されたドメイン名を使用します。
本商品をひかり電話対応機器などのルータに接続するとローカルアドレスが付与されるため、DDNSサービスを利用しない場合は、このローカルアドレスとグローバルアドレスを対応付けるためにUPnP機能が必要になります。お買い求め時はUPnPが「OFF」に設定されていますので、グローバルアドレスでアクセスするには、あらかじめWeb設定でUPnPを「ON」に設定してください。（☛『詳細取扱説明書』-UPnP設定）
カメラにアクセスするには、次のように入力します。
http://グローバルIPアドレス/

パソコンからモニタ中にできる操作

パソコンのWebブラウザに表示された画面のボタンをクリックして、倍率の変更、レンズの移動などの操作が行えます。

レンズを正面に向ける

カメラのレンズを正面（ホームポジション）に移動します。

レンズを上下左右へ移動する

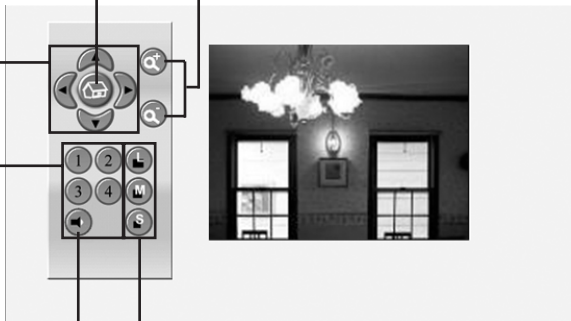
カメラのレンズの向きを上下左右に移動します。

プリセット位置へ移動する

登録されているプリセット番号を指定して、設定されているレンズの向きに変更します。

照明のオン/オフを切り替える

カメラの照明のオン/オフを切り替えます。



画面をズームイン/ズームアウトする

カメラのズーム倍率を2倍に変更できます。ただし、PCモニタ画像サイズ（『詳細取扱説明書』-モニタ基本設定）がVGAの場合はズームイン/ズームアウトのボタン操作はできません。

画面サイズを変更する

モニタ画面のサイズをL/M/Sの3段階に変更できます。



ワンポイント

- プリセット番号を登録するには（『詳細取扱説明書』-プリセット設定）
- ずれたカメラ位置を修正するには
レンズの向きを変えたり、手でレンズの向きを動かすとホームポジションやプリセット位置がずれることがあり、そのずれた位置を修正できます。（P2-23）



お知らせ

- 照明がオンの状態で通信を切断すると、自動的に照明がオフになります。

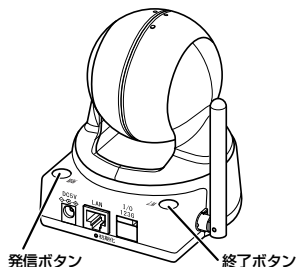
カメラから電話をかけるには

本商品の発信ボタンを押すと、あらかじめ指定した電話番号へ電話をかけることができます。

お買い求め時の設定では、発信時のスピーカ音量とマイク感度が「Middle」に設定されていますので、カメラから電話をかけて相手の方とお話できます。

1 発信ボタンを押す。

相手がお話し中または電話に出ない場合は、終了ボタンを押して発信を中止します。



2 相手の方が出たら、マイクに向かって話す。

通話中はモニタランプが緑色に点滅します。

相手先がテレビ電話の場合は、相手先の電話機からカメラ映像を見ることができます。

3 電話を切るときは、終了ボタンを押す。



ワンポイント

● 発信ボタンを押すと

初期設定ツールの「カメラから発信する電話番号の設定」画面で設定した「発信する電話番号」に発信します。

● 発信先の変更するには

Web設定で発信先の電話番号を変更したり、テレビ電話と音声通話のどちらで発信するかを設定することができます。(☛『詳細取扱説明書』-発信設定)

● カメラのスピーカ音量を調節するには

電話機の操作でスピーカ音量を調節できます。(☛P2-8)

また、Web設定で発信時のスピーカ音量の設定を変更できます。(☛『詳細取扱説明書』-音量設定)

● カメラのマイク感度を調節するには

電話機の操作でマイク感度を調節できます。(☛P2-8)

また、Web設定で発信時のマイク感度の設定を変更できます。(☛『詳細取扱説明書』-音量設定)



お知らせ

● 発信先の電話番号が登録されていない場合は、電話をかけることはできません。

● カメラ映像のモニタ中などの通信中に発信ボタンを押すと、現在の接続を切断してから発信します。

カメラの動体検知機能が作動したときにメールや電話で知らせるには

本商品には動体検知機能があります。

動体検知機能が作動した場合、あらかじめ設定した電話番号にテレビ電話をかけたり、指定したメールアドレスにメールを自動送信することができます。

お買い求め時は、動体検知機能がオフに設定されています。ご利用になるには、Web設定で動体検知機能をオンにする必要があります。(☛『詳細取扱説明書』-通知設定) また、メール送信を利用するには、Web設定での登録が必要です。

1 カメラの動体検知機能が作動すると、自動的にテレビ電話発信またはメール送信が行われる。

2 テレビ電話を受ける。またはメールを読む。



ワンポイント

- **メールの送信先を設定するには**
メールによる通知を利用するには、Web設定でメールアドレスの設定が必要です。メールにカメラで撮影した画像を添付することもできます。(☛『詳細取扱説明書』-通知設定)
- **動体検知の設定方法について**
動体検知の設定については、『詳細取扱説明書』-動体検知を参照してください。
- **モーションディテクトについて**
暗い場所ではモーションディテクト機能は検知できません。

外部入出力装置を接続するには

本商品の外部入出力端子にドアセンサーやリモコンリレーを接続することができます。

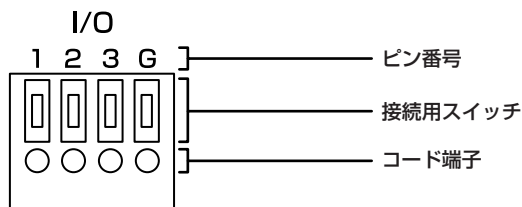
外部入力端子にドアセンサーなどの装置を接続し、その装置から入力があると、IPテレビ電話発信またはメール送信を行うことができます。(☛P2-21)

外部出力端子にリモコンリレーなどの装置を接続し、カメラのモニタをしているIPテレビ電話から外部出力のON/OFFを行うことができます。(☛P2-8)

外部入出力端子仕様は次のとおりです。

ピン番号	信号名	I/O	定格	用途
1	Input	I	3V/10mA	ドアセンサーなどと接続
2	N.C.	-	-	未使用
3	Output	O	10V/100mA	リモコンリレーなどと接続
G	GND	-	-	アース

※定格外の装置は接続しないでください。



本商品背面にある外部入力端子

1 カメラの電源を切る。

本商品に接続している電源アダプタをコンセントから抜きます。

2 外部装置のケーブルを接続する。

接続用スイッチをつまようじなど先のとがったもの（クリップのような金属はショートの高危険性がありますので使用しないでください。）で押しながらコード端子に入れてください。スイッチを離して、コードを軽く引っ張り、コードが抜けないことを確認してください。

3 本商品の電源を入れる。

ホームポジションやプリセットの位置 を修正するには

手でレンズの向きを動かしたり、頻繁にレンズの向きを変えるとホームポジションやプリセット位置がずれることがあります。次の操作を行い、位置を修正してください。

カメラに着信許可登録している電話機から電話のボタンを使って修正する（ひかり電話やFdNナンバー、「フレッツ・光プレミアム」および「フレッツ・v6アプリ」のテレビ電話機能を利用している場合のみご利用できます）

1 電話機から、本商品にテレビ電話をかける。

2 電話機のボタンを使って次の番号を押す。

‘0 2 0’ ‘0 5 0’ ‘0 4 0’ ‘0 5 0’

上端へ移動、ホームポジションへ移動、左端へ移動、ホームポジションへ移動して位置が修正されます。

ただし、上下反転設置（▶『詳細取扱説明書』-システム設定）を設定している場合は、次の番号を押して修正してください。

‘0 8 0’ ‘0 5 0’ ‘0 6 0’ ‘0 5 0’

本商品の電源OFF、ONで修正する

電源アダプタのコード抜き差しで電源OFF、ONができます。

Web設定画面で電源OFF、ONする場合は以下の手順で行ってください。

1 P3-3の手順でWeb設定画面を表示させる。

2 本商品を再起動させる。

『詳細取扱説明書』-「保守」-「初期化・再起動」で「本商品の再起動」を実行します。

3 W e b 設 定

Web設定画面の表示方法を説明しています。

- Webブラウザの設定を確認する ……3-2
- Web設定画面を表示する ……3-3
- DHCPサーバのない環境での
データ設定 ……3-6



Webブラウザの設定を確認する

本商品の設定は、パソコンのWebブラウザで行います。

以下のWebブラウザと対応OSを搭載しているパソコンを利用できます。

- ・ Internet Explorer 6.0 (対応OS : Windows® XP SP2、Windows® 2000 SP4)
- ・ Internet Explorer 7.0 (対応OS : Windows® XP SP2、Windows Vista®)

※対応OS、対応ブラウザについての最新情報は、当社のホームページを参照してください。

Internet Explorer6.0/7.0の設定内容を確認してください。

以下は、Internet Explorer6.0の画面で説明していますが、Internet Explorer7.0も同様の手順を行います。

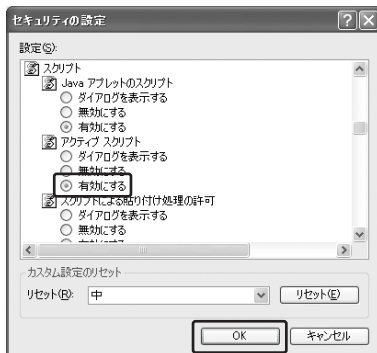
1 Internet Explorerを起動する。

2 「ツール」メニューの「インターネットオプション」をクリックする。

3 「セキュリティ」タブをクリックし、「レベルのカスタマイズ」をクリックする。



4 「スクリプト」の項目で、「アクティブスクリプト」の「有効にする」をチェックして、「OK」をクリックする。



5 「インターネットオプション」画面の「OK」をクリックする。

Web設定画面を表示する

ひかり電話対応機器等に接続したパソコンで、Webブラウザを起動して本商品のWeb設定画面を表示します。

Web設定画面の詳細については、『詳細取扱説明書』を参照してください。

Web設定画面を表示する

1 Internet Explorerを起動する。

2 アドレス欄に「http://カメラのIPアドレス/admin/」と入力し、Enterキーを押す。

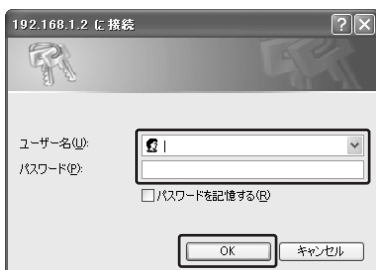
カメラのIPアドレスは、HC-1000専用CD-ROMのHC-1000専用ツールの「HC-1000カメラ選択」画面でメモしたアドレスを入力します。IPアドレスがわからない場合は、HC-1000専用CD-ROMのHC-1000専用ツールを起動してIPアドレスを確認してください。

詳しくは、『取扱説明書』-HC-1000専用CD-ROMについてを参照してください。

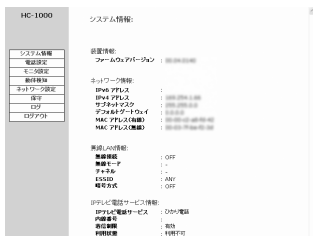


3 ユーザー名、パスワードを入力し、「OK」をクリックする。

お買い求め時の設定では、ユーザー名、パスワードともに「admin」に設定されています。パスワードを変更されている場合は、そのパスワードを入力してください。



Web設定画面が表示されます。



お知らせ

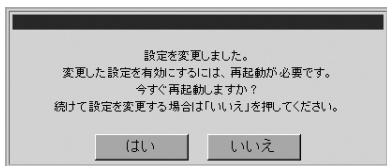
- DHCPで取得したIPアドレスは、本商品を再起動した場合などに変更されることがあります。

Web設定を行う前に

設定情報を有効にするために、本商品の再起動が必要な項目があります。再起動が必要な設定項目は次のとおりです。

メニュー	サブメニュー
電話設定	電話基本設定、発信設定、着信設定
モニタ設定	モニタ基本設定
ネットワーク設定	ネットワーク基本設定、UPnP設定、無線設定
保守	管理者設定

上記項目の各設定画面の「設定」をクリックすると、次のような確認画面が表示されます。



設定データをすぐに有効にしたい場合は「はい」をクリックしてください。本商品が再起動し、設定が有効になります。引き続き、設定を変更する場合は「いいえ」をクリックしてください。

お知らせ

- 「いいえ」をクリックすると、本商品の再起動を行うまで設定は有効になりません。確認画面で「いいえ」をクリックした場合は、最後に再起動を行ってください。

最後に再起動を行う必要がある操作の例を以下に示します。

- ①再起動が必要な設定項目（例 電話基本設定）の再起動確認画面で「いいえ」をクリック。
※入力した電話基本設定は保存されますが再起動するまで有効になりません。



続けて設定、最後に再起動が必要

- ②再起動が不要な設定項目（例 音量設定）を設定。
※音量設定は有効になりますが、再起動確認画面は表示されません。



再起動が必要

- ③メニューの「保守」 - 「初期化・再起動」をクリックし、「装置の再起動」の「実行」をクリックする。



再起動

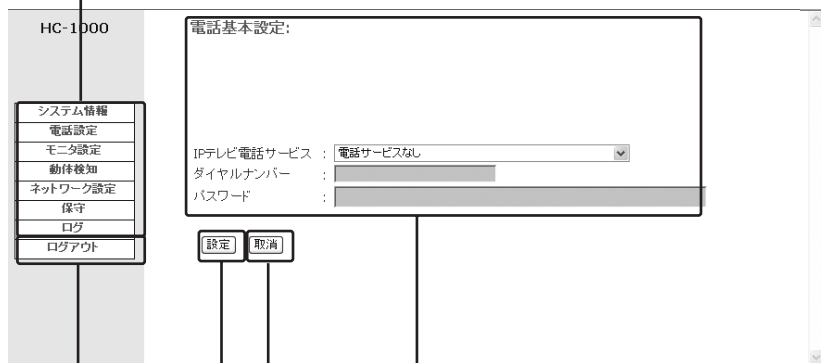
- ④再起動後に①で設定した電話基本設定が有効になります。

Web設定画面の各部の名前

メニュー

項目にマウスポインタを合わせると、サブメニューが表示されます。サブメニューの項目をクリックすると、該当の設定画面が表示されます。

サブメニューのない項目については、メニュー項目をクリックすると、該当の設定画面が表示されます。



設定画面

設定内容や状態が表示され、設定内容を変更することができます。

「取消」ボタン

設定を変更しません。

「設定」ボタン

設定を変更した内容を保存します。

「ログアウト」ボタン

Web設定を終了します。

クリックすると、ログアウト画面が表示されます。



お願い

- 終了するときは、必ず「ログアウト」ボタンをクリックしてください。「ログアウト」ボタンをクリックしないで画面を閉じると、5分間カメラのWebモニタ、カメラの発着信が行えなくなります。

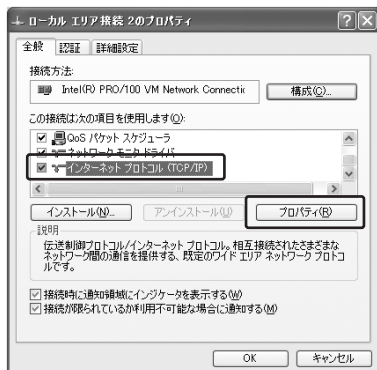
DHCPサーバのない環境でのデータ設定

本商品のDHCPクライアント機能は、お買い求め時の設定で「ON」に設定されています。DHCPサーバのない環境で本商品を使用する場合は、本商品のDHCPクライアント機能を「OFF」にし、固定IPアドレスを設定してください。

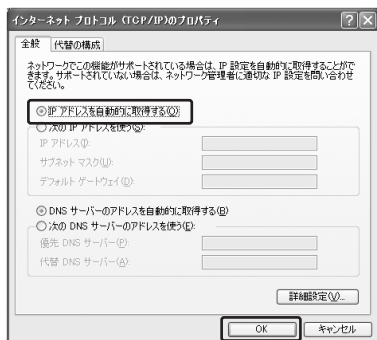
本商品に設定する固定IPアドレス情報（IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、プライマリDNS、セカンダリDNS）は事前に決定しておいてください。

Windows® XP、Windows® 2000の場合

- 1 「スタート」メニューの「コントロールパネル」をクリックし、「ネットワーク接続」をダブルクリックする。
- 2 「ネットワーク接続」画面で有線LANの「ローカル接続」を右クリックし、表示されたメニューから「プロパティ」をクリックして「ローカルエリア接続」画面を表示させる。
- 3 「ローカルエリア接続」画面の「インターネットプロトコル (TCP/IP)」をクリックし、「プロパティ」をクリックする。



- 4 「IP アドレスを自動的に取得する」をクリックし、「OK」をクリックする。



- 5 「ローカルエリア接続」画面の「OK」をクリックする。
「固定IPアドレスの設定」(P3-9)に進みます。

Windows Vista® の場合

- 1 「スタート」メニューの「コントロールパネル」をクリックし、「ネットワークとインターネット」の「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックする。



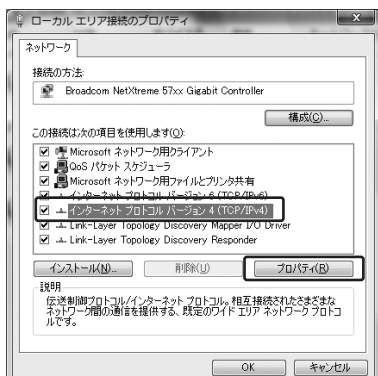
- 2 「ネットワークの接続の管理」をクリックする。



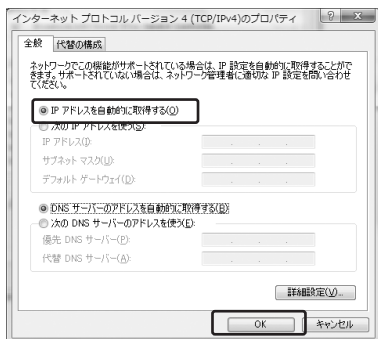
- 3 「ネットワーク接続」画面で「ローカルエリア接続」を右クリックし、表示されたメニューから「プロパティ」をクリックして「ローカルエリア接続のプロパティ」画面を表示させる。ここで「ユーザアカウント制御」画面が表示された場合は「続行」をクリックする。



- 4 「ローカルエリア接続のプロパティ」画面の「インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)」をクリックし、「プロパティ」をクリックする。



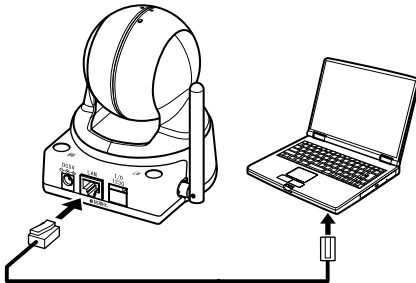
- 5 「IPアドレスを自動的に取得する」をクリックし、「OK」をクリックする。



「固定IPアドレスの設定」(P3-9)に進みます。

固定IPアドレスの設定

- 1 パソコンの電源を切り、パソコンと本商品をLANケーブルで接続する。

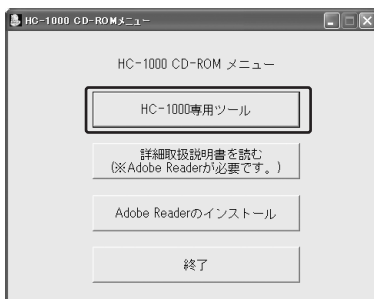


LANケーブル

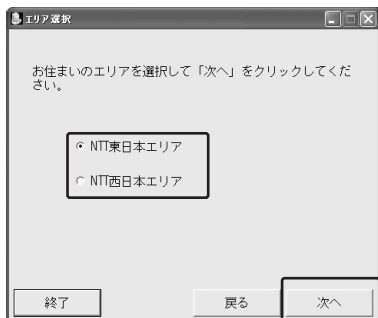
※電源アダプタは省略しています。

- 2 セットアップガイドを参照し、パソコンで「HC-1000専用ツール」を起動する。

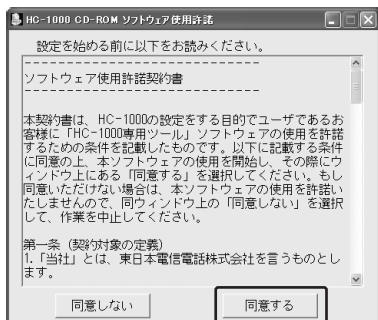
- 3 HC-1000 CD-ROMメニューの「HC-1000専用ツール」をクリックする。



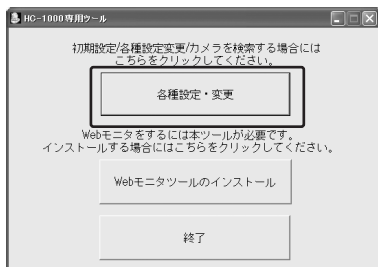
4 お住まいのエリアを選択し、「次へ」をクリックする。



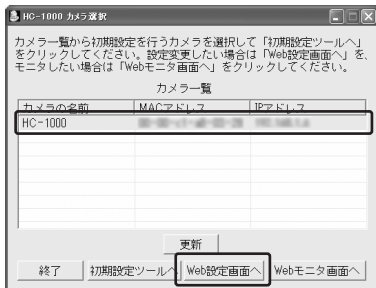
5 使用許諾を読み、「同意する」をクリックする。



6 「各種設定・変更」をクリックする。

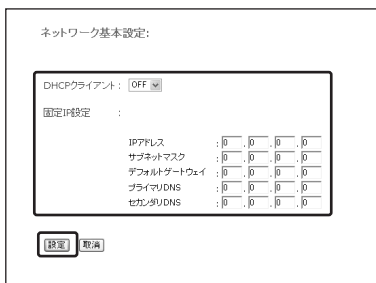


- 7 カメラ一覧の「HC-1000」を選択し、「Web設定画面へ」をクリックする。

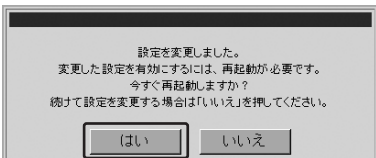


- 8 メニューの「ネットワーク設定」－「ネットワーク基本設定」をクリックする。

- 9 「DHCPクライアント」の「OFF」を選択し、「固定IP設定」に該当IPアドレスを設定後、「設定」をクリックする。



- 10 「はい」をクリックし、本商品の再起動を行う。



4 付 録

本商品がうまく動かない、操作しても違う結果になるなど、お困りのときや、補足情報が必要なときには本章をお読みください。

アップデート機能について	4-2
本商品を再起動するには	4-4
設定データをお買い求めのときの設定に戻すには（初期化）	4-5
故障かな？と思ったら	4-7
索引	4-13
仕様	4-17
保守サービスのご案内	4-18



アップデート機能について

本商品のソフトウェアを最新の状態に更新（アップデート）することができます。次の3とおりの方法で最新の状態に更新できます。

- ・初めてお使いいただくときにアップデートする。
- ・自動でアップデートする。
- ・当社ホームページよりダウンロードしたファイルを使ってアップデートする。（ローカルアップデート）

初めてお使いいただくときのアップデートについて

本商品を初めてお使いいただくとき、初期設定ツールの「ソフトウェア更新の確認」画面で、「はい（推奨）」を選択します。即時にソフトウェアのバージョンチェックが始まり、更新がある場合は、その場でアップデートが開始されます。以後、定期的に最新のソフトウェアがあるかどうかをチェックし、更新がある場合は、アップデートします。（●自動でアップデートする）

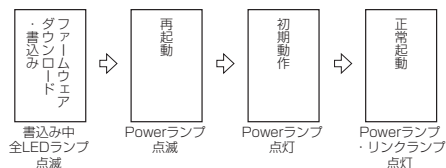
自動でアップデートする

お買い求め時は、自動でアップデートするように設定されています。毎日1回最新のソフトウェアがあるかどうかをチェックし、特定の時間にアップデートします。初期設定ツールの「ソフトウェア更新の確認」画面で、「いいえ」を選択した場合は、自動でアップデートを行いません。また、Web設定で自動アップデートをするかどうかを設定できます。Web設定からは、アップデートする時刻の設定もできます。（●『詳細取扱説明書』-自動アップデート設定）

STOP お願い 自動更新中の動作について

- 自動でアップデートする設定にしたときに、更新ファームがある場合、特定の時間に下記の動作を行います。

動作が終了し正常起動するまで、電源を切らないでください。装置の故障につながります。



お知らせ

- ひかり電話をご利用で、プロバイダとのインターネット接続の契約をしないで、ひかり電話のみを使用している場合は、アップデートを行うことはできません。

ダウンロードしたファイルを使ってアップデートする（ローカルアップデート）

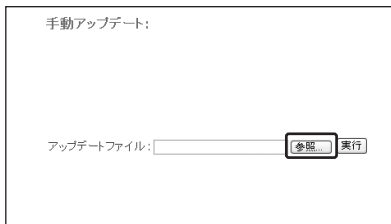
最新のソフトウェアをあらかじめ当社のホームページからダウンロードして、パソコンに保存し、そのファイルを使ってアップデートします。

バージョンアップの時期・方法などにつきましては、以下のホームページをご確認ください。

当社ホームページ 【NTT東日本】 <http://web116.jp/ced/>

【NTT西日本】 <http://www.ntt-west.co.jp/kiki/>

1 Web設定画面を表示し、メニューの「保守」－「手動アップデート」をクリックする。

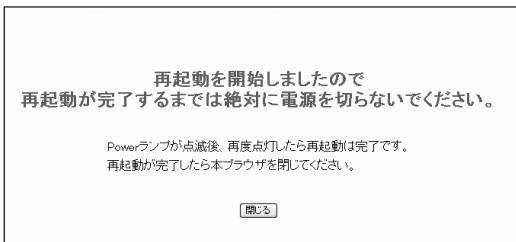


2 「参照」をクリックする。

3 ファイルを指定して「開く」をクリックする。

4 「実行」をクリックする。

再起動画面が表示されます。

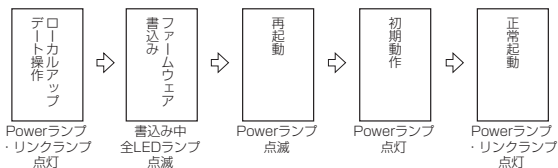


5 「閉じる」をクリックする。



お願い ローカルアップデート中の動作について

- ダウンロードしたファイルを使ってアップデートする場合、下記の動作を行います。動作が終了し正常起動するまで、電源を切らないでください。装置の故障につながります。



本商品を再起動するには

本商品を再起動するには、次の操作を行います。

1 Web設定画面を表示し、メニューの「保守」－「初期化・再起動」をクリックする。

2 「装置の再起動」の「実行」をクリックする。

初期化・再起動:

設定データの初期化 :

本商品の再起動 :

ログの消去 :



再起動を開始しましたので
再起動が完了するまでは絶対に電源を切らないでください。

Powerランプが点滅後、再度点灯したら再起動は完了です。
再起動が完了したら本ブラウザを閉じてください。

設定データをお買い求めのときの 設定に戻すには (初期化)

初期化には、次の2とおりの方法があります。

- ・ Web設定画面で初期化する。
- ・ 初期化ボタンを使って初期化する。

初期化ボタンによる初期化では、ログ情報は消去されません。ログ情報を消去するにはWeb設定画面の「ログの消去」ボタンで消去してください。

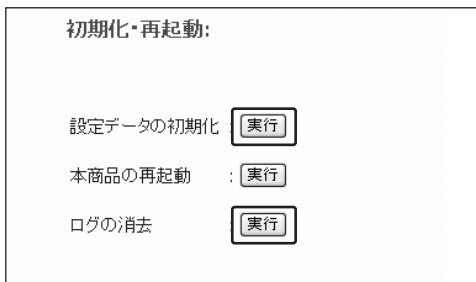
本商品の廃棄または譲渡される場合は、必ずWeb設定画面から初期化を行ってください。

必要な情報は、初期化を行う前にメモしておいてください。

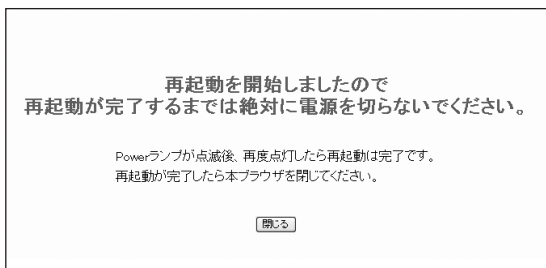
設定データを初期化する／ログ情報を消去する

Web設定画面から、設定データの初期化、ログ情報の消去ができます。

- 1 Web設定画面を表示し、メニューの「保守」－「初期化・再起動」をクリックする。
- 2 「設定データの初期化」の「実行」、または「ログの消去」の「実行」をクリックする。



設定データの初期化の場合は、再起動画面が表示されます。ログ消去の場合は再起動しません。

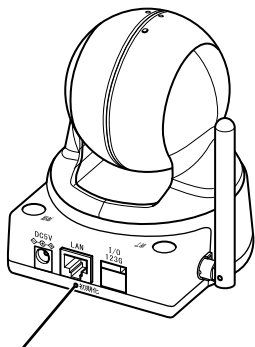


設定データをお買い求めのときの 設定に戻すには (初期化)

初期化ボタンを使って初期化する

背面の初期化ボタンを押すと、設定データの初期化ができます。

- 1 本商品の電源が入っている状態で、つまようじなど先のとがったもので、背面にある初期化ボタンを約3秒間押し続ける。



初期化ボタン

※ 電源アダプタは省略しています。

設定が初期化され、本商品が再起動します。

初期化が開始すると、Powerランプが点滅します。初期化が完了し、再起動が終了すると、Powerランプが点灯します。



警告

- クリップのような金属は、ショートする危険がありますので使用しないでください。



お願い

- 初期化の動作開始から再起動するまでの間は、カメラとして動作しません。
- アップデート中は、初期化ボタンを押さないでください。回復不能な故障の原因になることがあります。



お知らせ

- 初期化ボタンを押しても、ログの消去はできません。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら、修理を依頼される前に次の点をご確認ください。

●接続

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
Powerランプが 緑点灯しない	電源アダプタが正しく接続されていない	①電源アダプタが電源コンセントに差し込まれているか確認してください。 ②電源アダプタのケーブルが本商品に接続されているか確認してください。	●セットアップガイド
	電源アダプタの電源コードが破損している	破損している場合は、すぐに電源アダプタのプラグを電源コンセントから抜き、当社のお問い合わせ先窓口までご連絡ください。	—
	停電で電源が切れている	停電などで電源が切れたときは本商品をご使用になれません。ほかの電化製品の動作状況をお調べいただくなど、停電が発生していないかをご確認ください。	—
リンクランプが消えている	ケーブルやモデムなど正しくつながっていない、または正しい順番で接続を行っていない	①ひかり電話対応機器等との接続構成を確認してください（ひかり電話対応機器の取扱説明書を参照）。 ②ひかり電話対応機器等に電源が入っているか確認してください。	●セットアップガイド

●Webモニタ

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
インターネットから本商品にアクセスできない	ユーザ名またはパスワードが誤っている	モニタアクセス時の認証で正しいユーザ名、パスワードを入力してください。	●詳細取扱説明書-モニタ設定
	DDNSプロバイダから付与されたドメイン名が誤っている	DDNSプロバイダから付与されたドメイン名を確認してください。	—
	ひかり電話対応機器やブロードバンドルータの設定	ひかり電話対応機器やブロードバンドルータによっては本商品のWAN側からのアクセス用ポート番号を変更する必要があります。（お買い求め時のポート番号設定値80から49152～65535に変更）	●詳細取扱説明書-UPnP設定
iモード [®] からカメラをモニタすると静止画となっている	故障ではありません	iモード [®] からのモニタは静止画です。画像を更新したい場合は、iモード [®] 画面の「更新」ボタンをクリックしてください。	—

故障かな？と思ったら

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
Webブラウザでのモニターで本商品にログインできない	ユーザ名またはパスワードが誤っている	正しいユーザ名、パスワードを入力してください。	●詳細取扱説明書-モニター設定
	パスワードを変更したあとに「設定」をクリックしていない	パスワードを変更したときは「設定」および「再起動」を必ずクリックしてください。「設定」をクリックしないで別の画面に移動を行うと、設定内容が無効になり元のパスワードに戻ってしまいます。	—
Webブラウザでのモニターで変更した通りに動作しない	Web設定で設定を変更後、「設定」をクリックしていない	「設定」をクリックしないと、変更が反映されていません。「設定」をクリックしてください。	—
パソコンからのモニター時、操作画面は表示されるが、カメラの映像が表示されない	Webモニターツールがインストールされていない	付属のHC-1000専用CD-ROMよりWebモニターツールをインストールしてください。	●P2-13
	セキュリティソフトの設定が適用されている	セキュリティソフトを一時的に無効にして、カメラの映像が表示されるか確認してください。 ※セキュリティソフトを無効にする場合は、インターネットとの接続を切断するなど十分にセキュリティを保った上で実施してください。	—

●電話

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
発信ボタンを押しても発信しない	発信先の電話番号が登録されていない	発信先の電話番号が登録されているか確認してください。	●詳細取扱説明書-電話基本設定
	Web設定画面を開いている	Web設定画面をログアウトしてください。	—
ひかり電話またはFdNナンバー、「フレッツ・光プレミアム」および「フレッツ・v6アプリ」のテレビ電話機能が利用できない（全ランプが点滅している）	バージョンアップを実行中	アラームランプが消灯し、リンクランプが緑点灯するまで、電源を切らずにお待ちください。	●P4-2

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
ひかり電話が利用できない	対象外のダイヤルを利用している	①ひかり電話サービスでは利用できない電話番号にダイヤルしている場合があります。 ②電話番号に間違いがないか確認してください。	●P1-6、P1-12
	ケーブルやモデムなど正しくつながっていない、または正しい順番で接続を行っていない	①ひかり電話対応機器等との接続構成を確認してください（ひかり電話対応機器の取扱説明書を参照）。 ②ひかり電話対応機器等に電源が入っているか確認してください。	●セットアップガイド
	ひかり電話対応機器の設定を変更した	ひかり電話対応機器やブロードバンドルータ等の設定を変更したときは、本商品を再起動してください。	●P4-4
FdNナンバー、「フレッツ・光プレミアム」および「フレッツ・v6アプリ」のテレビ電話機能が利用できない	対象外のダイヤルを利用している	①FdNナンバー、ダイヤルナンバー以外の電話番号にダイヤルしている場合があります。 ②FdNナンバー、ダイヤルナンバーの桁数などに間違いがないか確認してください。	●P1-6
	ひかり電話対応機器等のIPv6ブリッジ機能が設定されていない	ひかり電話対応機器等のIPv6ブリッジ機能が「有効」になっているか確認してください。	—
	ケーブルやモデムなど正しくつながっていない、または正しい順番で接続を行っていない	①ひかり電話対応機器等との接続構成を確認してください（ひかり電話対応機器の取扱説明書を参照）。 ②ひかり電話対応機器等に電源が入っているか確認してください。	●セットアップガイド
スピーカから音が聞こえない、聞こえにくいまたは大きすぎる、小さい	音量が小さい	Web設定の「電話設定」－「音量設定」で適切な音量に設定してください。	—
	マイク、スピーカがふさがれている	マイク、スピーカが何かでふさがれていないか確認してください。	
	マイクから離れている	マイクに近づいてお話しください。	
着信制限ができない（登録していない電話番号からも着信できてしまう）	着信制限を「ON」にしていない	Web設定の「電話設定」－「着信設定」で着信制限を「ON」にしてください。	●詳細取扱説明書-着信設定

故障かな？と思ったら

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
カメラへテレビ電話をかけると約30秒後に応答し、映像が表示される	自動応答時間がお買い求め時の設定のままになっている	Web設定の「電話設定」－「着信設定」でカメラが自動応答する時間を0～60秒の範囲で設定してください。お買い求め時は「30秒」に設定されています。	●詳細取扱説明書-着信設定
着信音が鳴らない	故障ではありません	本商品は着信音が鳴りません。	—
FOMA [®] またはフレッツフォンのダイヤルボタンで、カメラのマイク感度を変えられないまたはスピーカ音量を変えられない	周囲の騒音でDTMF検出に失敗した	FOMA [®] 端末の周辺が騒がしい場合、ダイヤルボタンを正しく検出できない場合があります。	—

●アップデート

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
ホームページで最新のソフトウェアが公開されているのに最新ソフトウェアに更新されていない	自動アップデートチェックが「ON」になっていない	Web設定の「保守」－「自動アップデート設定」で自動アップデートチェックを「ON」にしてください。	●詳細取扱説明書-自動アップデート設定
	ひかり電話対応機器がアップデートしている	ひかり電話対応機器のアップデート時刻と異なる時刻を設定してください。	●詳細取扱説明書-自動アップデート設定
アップデートができない	ひかり電話のみ契約している	インターネットプロバイダとご契約いただき、インターネット接続を可能としていただくか、FLET'S.Netまたは、フレッツ・光プレミアムおよびフレッツ・v6アプリのテレビ電話機能をご契約ください。	—

●無線LAN

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
無線LAN通信ができない	設定情報が誤っている	本商品および本商品と無線LAN接続する機器の設定を確認してください。	—
	他の通信機器と電波干渉が発生している	①通信に使用しているチャンネルや動作モードを変更してください。 ②11aを使用している場合は、11bまたは11gに変更してください。	●詳細取扱説明書-システム情報
	有線LAN接続から無線LAN接続に移行する前の状態です	LANケーブルが抜かれているかご確認ください。無線LAN設定後、LANケーブルを抜かないと無線LANの通信が行われません。また、ケーブルを抜いてから無線LAN接続が可能になるまで、約2分程度かかる場合があります。LANケーブルを抜いた後、リンクランプが緑点灯するまでお待ちください。	●詳細取扱説明書-無線設定
	本商品と無線LAN接続する機器との距離が離れているため、電波が届いていない	LANケーブルを抜いてから数分経過してもリンクランプが緑点灯しない場合は無線LAN接続する機器により近い場所に本商品を設置し直してください。	—
利用できていた無線LAN通信ができなくなった		数分待っても状態が改善されない場合は、本商品の電源を入れ直してください。	—
無線LAN通信の映像・音声の状態が悪い	他の通信機器と電波干渉が発生している	本商品が接続する無線LAN機器で、通信に使用しているチャンネルを変更してください。	—

故障かな？と思ったら

●その他

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
アラームランプが点灯している	異常が発生している	本商品の電源を入れ直してください。電源を入れ直ししても改善しない場合は、当社のお問い合わせ先窓口へお問い合わせください。	—
全ランプが点滅している	アップデートを実行中	アラームランプが消灯し、リンクランプが緑点灯するまで電源を切らずにお待ちください。	●P4-2
ログの時刻が正しくない	時刻が正しく設定されていない	Web設定の「ネットワーク設定」－「時刻設定」で時刻を設定し直してください。	●詳細取扱説明書-時刻設定
HC-1000 専用ツールのカメラ選択画面でカメラ一覧が表示されない	セキュリティソフトの設定が適用されている	セキュリティソフトを一時的に無効にして、カメラ一覧の表示がされるか確認してください。 ※セキュリティソフトを無効にする場合は、インターネットとの接続を切断するなど十分にセキュリティを保った上で実施してください。	—

アルファベット

- DDNSサービス
.....1-7、1-13、2-11、2-18
- DHCPサーバ.....3-6
- FLET'S.Netナンバー1-5
- FOMA®2-4
- HC-1000専用CD-ROM.....1-18
- HC-1000専用ツール3-9
- Internet Explorer3-2
- i モード®2-11
- LANケーブル1-18
- LANポート1-21
- NTT西日本エリア1-15
- NTT東日本エリア.....1-8
- OS3-2
- Powerランプ1-20
- Web設定画面
表示する3-3
- Webブラウザ3-2

五十音**【ア行】**

- アース端子1-21
- 圧縮方式4-17
- アップデート4-2
- アラームランプ2-20
- アンテナ1-20
- 一般ユーザ2-6

【カ行】

- 外部出力
オン/オフを切り替える2-8
- 外部出力端子1-21、2-22
- 外部入力装置2-22
- 外部入力端子1-21、2-22
- カメラ映像を見る
i モード® 携帯電話から見る2-11
- テレビ電話から見る2-4
- パソコンから見る2-17
- カメラ機能
オフにする2-8
- オン/オフする2-2

- 画像を更新する2-12
- 画面サイズ
変更する2-12、2-19
- 管理者2-6
- コールバック2-9
- 固定IPアドレス3-9

【サ行】

- 再起動4-4
- 終了ボタン1-21
- 仕様4-17
- 照明1-20
オン/オフを切り替える
.....2-8、2-12、2-19
- 初期化4-5
- 初期化ボタン1-21、4-6
- ズームイン/ズームアウト
.....2-7、2-12、2-19
- スピーカ1-20
- スピーカ音量
調節する2-8
- 赤外線センサ1-20
- セットアップガイド1-18

【タ行】

- 着信制限2-6
オン/オフを切り替える2-9
- テレビ電話
カメラ映像を見る2-4
- 電源アダプタ1-18
- 電源アダプタコード端子1-21
- 電話をかける
一般の電話（音声のみ）からカメラに
かける2-5
- カメラから電話をかける2-20
- 同時接続2-10
- 動体検知機能2-21
動作を設定する2-9

【ハ行】

- パソコン1-19
 - Webブラウザの設定3-2
- 発信ボタン1-21
- ひかり電話
 - 契約1-4、1-10
- ひかり電話対応機器1-19
- 必要な機器1-9、1-17
- 必要な書類1-9、1-16
- プリセット
 - 移動する2-8、2-12、2-19
 - 登録する2-9
- フレッツ・v6アプリ1-11
- ブロードバンドルータ1-19
- ホームポジション2-7、2-12、2-19
- ボタン操作早見表1-18、4-15

【マ行】

- マイク1-20
- マイク感度
 - 調節する2-8
- 未登録ユーザ2-6
- メール
 - 動体検知機能の作動を知らせる2-21
- モニタ中にできる操作
 - i モード® 携帯電話でモニタ中2-12
 - 電話でモニタ中2-6
 - パソコンでモニタ中2-19
- モニタランプ1-20

【ラ行】

- ランプ表示1-20
- リンクランプ1-20
- レンズ1-20
 - 上下左右に連続移動する2-7
 - 上下左右の端まで移動する2-7
 - 上下左右に移動する2-7、2-12、2-19
 - 正面に向ける2-7、2-12、2-19
- ローカルアップデート4-3
- ログアウト2-11、2-12、3-5
- ログ情報の消去4-5

■ ボタン操作早見表

コピーしてお使いください。

ネットワークカメラ HC-1000
ボタン操作早見表 (1)

項目	動作	ボタン操作
ズーム	ズームアウト	1
	ズームイン	3
レンズの向きを変える	上	2
	下	8
	左	4
	右	6
レンズの向きを連続して変える	上 (移動数1~8)	02 1 -8
	下 (移動数1~8)	08 1 -8
	左 (移動数1~9)	04 1 -9
	右 (移動数1~9)	06 1 -9
	上	020
	下	080
レンズの向きを最速へ移動させる	左	040
	右	060
ホームポジション	ホームポジションへ移動	050
フリセット	登録した位置へ移動	0 1 1-4

ネットワークカメラ HC-1000
ボタン操作早見表 (2)

項目	動作	ボタン操作
マイク感度調節	マイク感度を上げる	*22
	マイク感度を下げる	*28
スピーカ音量調節	スピーカ音量を上げる	*32
	スピーカ音量を下げる	*38
カメラの照明	ON	*41
	OFF	*40
以下は管理者権限を持ったユーザのみ利用できるコマンドです。		
カメラ機能OFF	カメラ機能をOFFにしてレンズを画面に移動させる	000
コールバック	コールバック	*0#
動体検知時の動作設定	TV電話で通知	*52
	メールで通知	*51
外部出力の動作設定	動作設定なし	*50
	ON	*61
着信制限設定	OFF	*60
	ON	*71
フリセットの登録	フリセットの登録番号 (1~4)	*70

ネットワークカメラ HC-1000
ボタン操作早見表 (1)

項目	動作	ボタン操作
ズーム	ズームファクト ズームイン	1 3
レンズの向き を変える	上	2
	下	8
	左	4
	右	6
レンズの向きを 連続して変える	上 (移動数1~8)	02[1]-8]
	下 (移動数1~8)	08[1]-8]
	左 (移動数1~9)	04[1]-9]
	右 (移動数1~9)	06[1]-9]
	上	020
レンズの向きを 最端へ移動させる	下	080
	左	040
	右	060
ホームポジション	ホームポジションへ移動	050
フリセット	登録した位置へ移動	01[1]-4]

ネットワークカメラ HC-1000
ボタン操作早見表 (2)

項目	動作	ボタン操作
マイク感度 調節	マイク感度を上げる マイク感度を下げる	*22 *28
スピーカ 音量調節	スピーカ音量を上げる スピーカ音量を下げる	*32 *38
カメラの照明	ON OFF	*41 *40
以下は管理者権限を持ったユーザのみ利用できるコマンドです。		
カメラ機能OFF カメラ機能ONにして レンズを任意に移動させる	カメラ機能をOFFにして レンズを任意に移動させる	000
コールバック	コールバック	*0#
動体検知時の 動作設定	TV電話で通知	*52
	メールで通知	*51
外部出力の 動作設定	動作設定なし	*50
	ON	*61
着信制限 設定	OFF	*60
	ON	*71
フリセットの登録 設定	OFF	*70
フリセットの登録	フリセット 登録番号 (1~4)	*1[1]-4]

項 目	仕 様	
LANインタフェース	10BASE-T/100BASE-TX (IEEE802.3/IEEE802.3u) × 1ポート (RJ-45)	
無線LANインタフェース	IEEE802.11a (W52,W53) IEEE802.11b/g	
外部I/O インタフェース	入力1、出力1	
照明	13,000 mcd以上	
カメラ	CMOSセンサ、300,000 pixel Pan 300° Tilt 120°	
マイク	内蔵	
スピーカ	モノラル	
赤外線センサ	焦電型赤外線センサ 検出距離：6 m (周囲温度25° の場合) 検知範囲：水平方向 約90°、垂直方向 約85	
電話サービス/解像度	FOMA® 接続	QCIF (176×144)
	ひかり電話	QCIF (176×144)
	内線接続	QVGA (320×240) QCIF (176×144) SQCIF (128×96)
	FdNナンバー、フレッツ・光プレミアムおよびフレッツ・v6 アプリのテレビ電話機能	QVGA (320×240) QCIF (176×144) SQCIF (128×96)
Webアクセス/解像度	iモード® 携帯電話	QVGA (320×240) QQVGA (160×120)
	パソコン (Webブラウザ)	VGA (640×480) (フレーム数：最大7 fps)
		QVGA (320×240) (フレーム数：最大15 fps)
圧縮方式	FOMA® 接続	MPEG4 SP@L0
	フレッツフォン	MPEG4 SP@L0
	内線接続	MPEG4 SP@L3
	FdNナンバー、フレッツ・光プレミアムおよびフレッツ・v6 アプリのテレビ電話機能	MPEG4 SP@L3
	iモード® 携帯電話	JPEG
	パソコン (Webブラウザ)	Motion JPEG
使用電源	AC 100 ± 10 V 50/60 Hz	
外形寸法	約98.2 mm (W) ×約103.8 mm (D) ×約122 mm (H)	
質量	約300 g	
動作環境	温度：5~40 °C 湿度：10~85 %	

保守サービスのご案内

■保守サービスのご案内

●保証について

保証期間（1年間）中の故障につきましては、「保証書」の記載にもとづき当社が無償で修理しますので、「保証書」は大切に保管してください。

（詳しくは「保証書」の無料修理規定をご覧ください。）

●保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」があります。

当社では、安心して商品をご利用いただける定額保守サービスをお勧めしています。

保守サービスの種類は

定額保守サービス	●毎月一定の料金をお支払いいただき、故障時には当社が無料で修理を行うサービスです。
実費保守サービス	●修理に要した費用をいただきます。 （修理費として、お客様宅へお伺いするための費用および修理に要する技術的費用・部品代をいただきます。） （故障内容によっては高額になる場合もありますのでご了承ください。） ●当社のサービス取扱所まで商品をお持ちいただいた場合は、お客様宅へお伺いするための費用が不要となります。

●補修用品の保有期間について

本商品の補修用性能部品（商品の性能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後、5年間保有しております。

メ モ

メ モ

この取扱説明書は、森林資源保護のため、再生紙を使用しています。

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報やバージョンアップサービスなどを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

**当社ホームページ：【NTT東日本】<http://web116.jp/ced/>
：【NTT西日本】<http://www.ntt-west.co.jp/kiki/>**

本商品の機器の接続、設定、お取り扱い方法等に関する相談は下記へお気軽にご相談ください。

- NTT東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様

NTT東日本 光サポートセンター

 **0120-970492**（9：00～21：00）

携帯電話・PHS・050IP電話からご利用の場合（通話料金がかかります）

03-5667-7035

※年未年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

- NTT西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様

NTT西日本 ビジュアルサポートデスク（VSD）

 **0120-710494**（9：00～21：00）

携帯電話・PHS・050IP電話からご利用の場合（通話料金がかかります）

06-6310-3739

※年未年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

故障の場合は

故障した場合は下記へお問い合わせください。


- NTT東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様

 **0120-242751**（受付時間 24時間365日）

※17：00～翌日9：00までは録音にて受付しており順次ご対応いたします。

※故障修理などの対応時間：9：00～17：00

- NTT西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様

 **0120-248995***1（24時間 年中無休*2）（通話料無料）

※1 携帯電話・PHSからも利用可能です。

※2 故障修理等の対応時間は9：00～17：00です。

電話番号をお間違えにならないように、ご注意ください。

©2007.2008 NTT EAST・NTT WEST

本2887-2（2008.2）

HC-1000トリセツ

3PP1158-5907P001 Rev2.0